新京日日新聞
夕刊　十二月十七日
本紙一部五錢　定價一ヶ月壹圓五拾錢（郵稅一ヶ月拾五錢）　廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話（編輯局專用三三〇五・營業局專用三三二〇）
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越内之介

全支を四軍區に分ち抗戰策の建直し
本據を重慶に蔣が指揮

【香港十七日發國通】新抗戰段階に對處すべく全面的陣容の建直しに狂奔しつゝある蔣介石は最高國防會議の決定に基き左の如く全國を四大軍區に分つことゝなつた

一、西北軍區　山西、陝西、甘肅
二、西部軍區　四川、貴州、雲南
三、西南軍區　廣東、廣西
四、東南軍區　浙江、江蘇、安徽、江西

即ち右軍管區の配置から見て支那側の新抗戰對策は四川を中心に北は陝西、甘肅、南は兩廣を貫ねる一方湖南を通じて粤漢鐵道に沿ひ、長江南岸地區に對する支配を維持せんとする方策と解される、支那側報道によれば蔣は當分本據を重慶に置いて南部戰區を直轄するも時々桂林、蘭州に往來して指揮する筈である

四川問題强行解決決意

【香港十七日發國通】確かな筋への消息によれば最近桂林會議で兩廣戰線における重要建直しを行つた蔣介石は西南中央間工作の癌と目されてゐる四川問題の解決にいよ〳〵本格的に乘出したことが判明した、すなはち今回の重慶軍事會議は左記事項を決定實行することゝなつたと報ぜられてゐる

一、四川軍の改編と同軍に政治部の新設による抗戰敎育の强化
二、弊害百出の徵兵制度を改善し壯丁及び學生訓練を中央より統一指導する件
三、川南を參戰部隊の後方休養地として劃定する件
四、陝西に對する一部四川軍增派の件
五、行政督察員制度及び保安隊の改善

右決定に對し四川軍諸將領就中王纘緒、王陵基、潘文華等故劉湘系の態度如何が極めて注目されてゐるが、中央側は地理的、經濟的に見て四川を度外視し得ない關係にあるので例へ土着派の反對あるも實力をもつて本問題の解決を强行する決意と解される、因みに支那側消息によれば西遷部隊の貴州省に入れるもの約十個師七萬、四川東南部に待機中のもの三四萬その他重慶附近には中央軍官學校學生隊約一萬、重慶市内には中央憲兵約一個團駐屯せりといはれる

支那側各部隊に政治部を新設

【上海十七日發國通】重慶來電によれば十六日大本營政治部長陳誠は現在戰線にある各部隊に夫々政治部を新設する旨發表した、各軍政治部長の地位は殆んど軍長、師長と同格で中央執行委員中よりこれを選び、部員は軍律の維持等に從事するものであるが、第四期抗戰期に入るに及び支那軍は軍令系統を複雜化する如き組織をとるの已むなきに至つたことは注目に値する

傅作義軍 五原を撤退

【石家莊十六日發國通】山西北部に蠢動し陸の荒鷲に徹底的に猛爆を喰つた傅作義、何柱國軍はその後五原に闖入したものゝ共產軍の勢力優秀にて到底居堪らず再び同地を撤退寧夏にある馬鴻逵に合體を企圖しつゝあるといはれる

國民總動員聯盟 理事長に吉田茂氏

【東京國通】國民組織再編成を目指す國民總動員聯盟の理事長については末次内相の手許で詮衡中であつたが、同聯盟の建前が全國各地方長官を支部長とすることになつてゐる關係から内務省畑の出身でしかも相當押しのきく人材を起用することゝし結局元調查局長官吉田茂氏に白羽の矢をたて内交渉の結果同氏も内諾を與へたので特別の事情なき限り吉田氏の理事長就任は決定的である

西北國共の兩派軋轢惡化の一途
機先を制してクーデターか

【石家莊十六日發國通】西北における國共兩派の軋轢は日に日に惡化の一途をたどりつゝあるが、特に最近彭德懷と程潛の第一戰區總指揮更迭問題、西北各地黨軍の第八路軍歸屬問題等をめぐつてその感情は豫想以上に深刻を極めてをり或は兩者何れか機先を制してクーデターを行ふに非ずやと見られるまでに立ち至つた、蔣介石はこれを憂慮しすでに先日來極力慰撫に努めてゐるといはれる

第三次收穫豫想

第三次滿洲農產物豫測收穫量は十一月一日現在調查によつて十七日午前十一時半產業部農務司より左の如く發表されたが、第三次調查に係る本年度全滿（熱河省及興安四省を除く）主要農產物豫想收穫量は千六百八十三萬キロトンにして前年度に比し九パーセント、約百三十五萬キロトンの增收と推定せられてゐる、此の中主なる品目の收穫高は大豆約四百十九萬キロトン、高粱約四百十五萬キロトン、粟約三百五萬キロトン、玉蜀黍二百四十四萬キロトン、小麥約八十五萬キロトン、水稻約五十八萬キロトンにして前年に比し大豆は九パーセント約三十五萬キロトン、高粱は十三パーセント約四十八萬キロトン、粟は四パーセント約十萬キロトン、玉蜀黍は十七パーセント約三十六萬キロトン水稻は十パーセント約五萬キロトンと孰れも增收、小麥は五パーセント約九萬キロトンの減收となつてゐる、なほ前年に比し增收となつてゐるのは主として作付面積の增加及び前年に比較し作柄良好なる結果である

滿鐵の發表

滿鐵では特產出廻狀況に主眼を置き十一月一日現在における滿洲國主要農產物收穫豫想のためさきに現地踏查を行つたが、このほど右踏查に基く集計が完了したので滿洲國產業部當局による本年度最終收穫豫想の正式發表と同時に十七日午前十一時半大連、哈爾濱、奉天の三ヶ所において最後の豫想を非公式に發表することゝなつた、なほ從來滿鐵の發表は有力關係筋の多い大連、哈爾濱に限られてゐたが滿鐵の事業中心が奉天に移されたので當地で發表されることになつたものである

我租界取締に英佛報復手段
伊太利のみは終始友好的

【天津十七日發國通】天津のわが租界當局では年闕に際し抗日分子の蠢動に備へて十四日以來英佛兩租界に出入する一般支那人通行者に對する訊問檢索を實行し始めたが、これに對し英佛租界側も十六日朝より報復的に兩租界出入の邦人に對し同樣の訊問檢索を行つてゐる、わが方としては英佛兩當局が租界内の抗日共產分子の取締りに眞に誠意を示すまでは今後ますます訊問檢索を嚴重にし、徹底的取締りを斷行する意向である、なほ友邦イタリー租界當局は右の事態に對して終始友好的態度を見せてゐる

ウラジオ、モスクワ間 高速飛行連絡
ウラジオの重要性增大

【京城國通】ウラジオより當地への情報によれば來年一月一日よりウラジオーモスクワ間を結ぶ定期高速度郵便貨物連絡飛行が實施されるとのことである、これにより極東ウラジオの重要性は增大するものと見られる

中央觀象臺指揮 交通部大臣に

政府は中央觀象臺の指揮監督を明年一月一日より產業部大臣から交通部大臣に移すことゝなり、これに必要なる官制改正案を十六日の臨時國務院會議に上程通過した

滿鐵辭令（十五日發令）

滿鐵總裁室（第二號非役）參事　内海治一
參與を命ず
安東驛長　副參事　江川憲二郎
大連驛長を命ず
奉天鐵道局營業課旅客掛長　角田莊次郎
同
錦州鐵道管理所長を命ず
營口驛長　廣谷宗一
同
牡丹江鐵道管理所長を命ず
北安鐵道管理所長　後藤進一
同
哈爾濱鐵道管理所長を命ず
洮南鐵道管理所長　參事　大森太郎
北安鐵道管理所長を命ず
錦州鐵道管理所長　副參事　長谷川銀一
齊々哈爾鐵道局營業課長を命ず
鐵路學院主事　參事　藤田豐
洮南鐵道管理所長を命ず
哈爾濱鐵道管理所管理員兼哈爾濱鐵道管理所長代理　副參事　鹽澤定平
兼務を免ず
大連驛長　參事　井上芳雄
牡丹江鐵道管理所長　副參事　野村富喜
社員非役規定第一條第二號に依り非役を命ず（各通）
營業局旅客課（總裁室勤務）（各通）
職員　小谷重一
奉天鐵道局營業課旅客掛長を命ず
大連埠頭事務所　副參事　中嶋喜作
營口驛長を命ず
四平街驛長　副參事　大石義三郎
安東驛長を命ず
四平街驛構内主任　職員　石井將男
四平街驛長を命ず
（十二月十五日附）

人事往來
着京

▲小玉末松氏（會社員）十六日東京ヤマトホテル
▲鹽谷要藏氏（滿洲電業）國都ホテル
▲松井忠氏（銀行員）同
▲日向柄作氏（會社員）同
▲渡邊義一氏（同）同
▲中澤信吉氏（同）同
▲荻原久造氏（同）ニューアジアホテル
▲坂本正氏（官吏）同
▲美山武藏氏（會社員）同
▲福田俊彦氏（同）同
▲瀧口博信氏（同）大都ホテル
▲安井正武氏（官吏）同
▲川上憲一氏（石油會社）同
▲今村知光氏（材木商）同
▲大家福市氏（同）同
▲三浦義雄氏（官吏）同
▲木村卓郎氏（會社員）同
▲成瀬茂氏（同）同
▲佐野太郎氏（商業）同
▲成井竹三郎氏（滿鐵）同
▲伊藤潔氏（請負業）同
▲桑澤源太郎氏（纖業）滿蒙ホテル
▲野本清繁氏（會社員）同
▲小石澤定義氏（奉天藥劑士養成所幹事）同
▲工藤雄助氏（會社員）同
▲加藤馨太氏（鑛山社理事）同
▲神崎登氏（滿鐵）三國ホテル
▲松本貫一氏（會社員）同
▲山下正男氏（同）同
▲山本常夫氏（官吏）同
▲川上一郎氏（同）同
▲桑原一郎氏（海拉爾商工會常務理事）同
▲小幡三郎氏（官吏）同
▲三瓶鶴松氏（木材商）同
▲山口武雄氏（會社員）同
▲千明律氏（木材商）同
▲田中功氏（官吏）同
▲菊池清雄氏（會社員）同
▲廣崎晴貞氏（同）同
▲窪田幸之助氏（警察官）帝都ホテル
▲大深勲氏（同）同
▲宗義太氏（滿洲國官吏）同
▲沼村新次郎氏（電業社員）同

出發

▲安藤嘉六氏 十六日奉天へ
▲山田浩通氏 大連へ
▲川村一正氏 奉天へ
▲粟倉長八氏 哈市へ
▲大森茂氏 奉天へ
▲江島正實氏 同
▲中西敏男氏 大連へ
▲高井眞治氏 哈市へ
▲松岡昇氏 奉天へ
▲谷川文明氏 長嶺へ
▲梁浦進氏 西安へ
▲福泉武雄氏 奉天へ
▲木下政吉氏 同
▲野原正次氏 同
▲高杉慶治郎氏 同
▲川口清次郎氏 同
▲本多宏靜氏 哈市へ
▲宇野菊二郎氏 同
▲石丸弘次氏 大連へ
▲佐久間寛氏 哈市へ
▲西本繁氏 大連へ
▲高木清氏 奉天へ
▲横井時成氏 張家口へ
▲鳥島德次郎氏 奉天へ
▲岐部興平氏 哈市へ
▲木村力藏氏 大連へ
▲尾形清氏 奉天へ
▲藤田晋市氏 大連へ
▲太田彦作氏 同
▲梶田清代氏 奉天へ
▲鈴木啓正氏 大連へ
▲山田和一氏 同
▲奥山國智郎氏 奉天へ
▲花村台五郎氏 哈市へ
▲堀枝義太郎氏 下關へ

歳の瀬迫る上海日本租界

新進出に備へて獨大軍擴に邁進
ポーランド方面へ向けらる

【ロンドン十五日發國通】アバス通信社ロンドン支局は十五日英國軍事通より得た情報としてミュンヘン會談後ドイツは更に軍備の擴充を續けてゐる旨左の如く報じてゐる
ミュンヘン協定締結後ドイツは新たなる進出を準備して軍備擴充を續けてゐる、英國軍事通の情報によればミュンヘン會議以後現在に至る間にドイツ陸軍は八個師團を增設したが、その中四個師團は快速攻擊部隊で重裝甲車部隊二個師團、輕機械化部隊二個師團に分れてゐる、グデリアレ大將は特に新設された地位快速軍司令に任ぜられ右四個師團の總指揮に當つてゐる、更に輕機械化師團の中一個師團は上シレジアに駐屯せしめられてゐる、これと同時にドイツ空軍も急速度に擴充され新航空機生產高は每月七百臺に達する、推算されてゐる、ドイツ陸軍は更に進んで一九三九年度より一定數の專門家を召集入營せしむるに決定した模樣で且つオーストリアよりシレジアに通ずる道路の構築を開始した、また全體より見て新設攻擊師團は東部及び東南部ドイツに配置され防衛及び要塞部隊が西部國境に駐屯してゐる、これらの事實を綜合して一般にドイツの次の進出はポーランド方面に向けられるであらうとの觀測が有力化してゐる

その日〳〵

□ソ聯が漁業條約問題で變な事を言つてゐる、この際につけこむ積りなら大間違ひ
□相距ること甚しい北鐵支拂金の問題を持ち出すなど、リトヴイノフも老いたか
□華僑たちの認識も漸次改まりつゝあること、國府には大きな痛手だらう
□黨軍の中でさへわが威武に服するもの續出、斯くして正義が貫かれる
□歳末の街に、强盜も困る、不良商品も困る、國都三十八萬人がさう思ふ

遊興税一割引上げ 特別市の新財源

法人地方捐も増税か

自立財政を策す關屋副市長

附屬地行政權移讓、治外法權撤廢され康德五年度市政一元化を斷行した新京特別市公署は忽ちにして百萬圓の赤字豫算を背負はされ

漸く

政府の補給金に依つて市政運轉をなし來つたが、その後關屋副市長の發案に依り財政五ヶ年計畫を樹て自立健全財政目指して進むことゝなり、康德六年度市公署認可申請豫算をみるに六年度政府の補給金は大體四、五十萬圓どまりで、この調子で行けば七年度には完全に自立財政を組立て得る自信がついたので新財源を物色中のところ、法人地方捐の増税を政府に申請する外、比較的負擔力の強い遊興税を一率に一割に引きあげるべく計畫目下税務科に於ては花街の實狀調査等に依り研究立案を進めてゐる、卽ち從來の遊興税は一級藝妓舞妓花代の六分五厘、二級酌婦花代の四分、三級の妓女遊興費の四分、四級舞踏料金の六分四厘を一率に一割に引きあげ樣といふものでこれに依る市側の一年間の收入は相當金額に上るものとみられてをり遊興費の計算は簡易化されこの負擔は決して藝妓、酌婦ダンサー等に

轉嫁

されぬものと市側では見透して居り來春實施の運びとなる模樣である

法人營業税と地方税

税率一部變更

縣、旗では街村税

法人營業税並に地方税の税率一部變更に關する勅令は十六日の臨時國務院會議を通過したが、その內法人營業税に關するものは法人收益の多樣性に鑑みその税率を變更し收益多きものに對する課税率を高め負擔の公正を期せしめんとするもので營業純益を普通純益、超過純益及び淸算純益に分ち本税は普通純益に對しては六分、超過純益に對しては四分乃至一割、淸算純益に對しては六分を課し附加税は本税の七割五分とし超過純益に對しては別に課税せぬことゝしてゐる、次に地方税は市縣旗の營業税、自由職業税並に家屋税各附加捐を市にありては本税の七割五分、縣旗にありては五割に改正せんとするもので縣旗においては近く街村税を課することゝなるため税率を低くしたものである

新京醫學會例會

新京醫學會第十八回總會は十八日午後一時から市立醫院で開催本會長開會の辭を述べ幹事から會務の報告あつた後議事に入り左の如き講演あつて閉會午後六時から中央飯店で懇親會を催す

演題

(一)家兎に於ける氣道狹窄の股動脈血液瓦斯に及ぼす影響に就て 滿鐵新京醫院 岩田淸道君

(二)酒性角膜炎及び眼瞼緣炎に就て 市立醫院 脇屋秀夫君

(三)「プロワツエック」氏小體標本供覽(附)新京滿鐵醫院を訪れたる「トラコーマ」及び類似疾患に於ける該小體檢出成績 滿鐵新京醫院 宇木末雄君 田中 明君

(四)Appendiculare Gastropathie の治驗例(其二)殊に胃液所見に就て 吉利醫院 吉利猛二君

(五)軍隊に於ける虫樣突起炎に就て 陸軍病院 小野一雄君

(六)「所謂潜伏潰瘍」を呈する穿孔性胃潰瘍に對する追補(二) 市立醫院 入江義一君

特別講演 歐米に於ける結核治療並に豫防施設の現狀 醫學博士 佐々虎雄君

(七)學齡期日鮮滿人の結核感染率並に「マントー」氏反應の季節的陽性轉化率に就て 市公署衛生處 本間賢亮君

(八)新京陸軍病院に收容せる肺炎患者の統計的觀察 陸軍病院 豐島 明君

(九)喀血性急性肺炎に就て 滿鐵新京醫院 岩本茂樹君

(一〇)晩發性産褥子癇 市立醫院 馬島季麿君 以上

・演說十分 ・討論二分

追記

(一)特別講演者、佐々博士は東京市療養所に在りて結核の研究診療に專念せらるゝ事二十餘年、後聘せられて滿鐵に入り昨春歐米に遊學、歐米各國に於ける結核の治療並に豫防施設を具に視察、最近歸朝せられたる斯界の權威にして近く開院の滿鐵新京保養院に來任、當地方の結核撲滅の爲に盡力せらるゝ筈なり

(二)演說時間不足のため申込を受けたる演題中左記は明年の例會に於て發表する事とす

(1)軟性下疳菌ワクチン「比研」により皮內反應と軟性下疳及び其橫痃の治療に就て 滿鐵新京醫院 山岸良治君

(2)再び新京地方に見らるる所謂流行性黃疸に就て 滿洲醫大新京醫院 大塚一三君

(3)惡性變化し轉移を伴へる乳嘴性卵巢囊腫の一治驗例 同 原田正己君

(4)二、三の病原性並に非病原性「リッケッチア」及び類似細胞封入小體に就て 同 河野通男君

(5)新京市內日人初等並に中等學校生徒の近視に就て 同 喜早圭吾君

(6)腰椎麻醉下婦人科手術が血液瓦斯及び「アセトン」尿に及ぼす影響 同 安藤光隆君

(7)咽頭異物の一例(煙管の雁首) 同 緒方 正君 以上

スキー展開く

新京驛、ビユーロー主催のスキー寫眞展覽會は大滿洲帝國スキー協會、新京スキー倶樂部並に本社の後援で十七日より三日間寶山百貨店六階ホールで開幕した、全滿各地風景を始めとして朝鮮、遠くは丁抹、瑞典、諾威等のスキー寫眞、ポスター百數十點を集め銀嶺に亂舞する爽快味を滿喫せしめてゐる、その他初心者のスキー練習法圖解等二十餘點の好參考資料を揃ひ好評に雜踏してゐる(寫眞は會場で)

王府の獻納兎狩り

明朝八時廿五分出發

獐、雉、山七面鳥も居る

酷寒の野に苦鬪する將兵への感謝の發露防寒材兎獻納運動に呼應して新京千頭獻納を目標に本社の後援で目的の達成に山野を馳驅し兎を捕獲獻納して居る新京獵友會主催の王府銃獵兎狩りは新京驛、ビユーローの後援で愈よ明十八日勇壯に擧行する、同地は兎の外獐、雉、山七面鳥で有名な銃獵家垂涎の獵地だけに參加希望者も多く好成績が期待されてゐる、午前八時二十五分新京驛を出發、正午王府に到着鐘紡王府牧場のサービスで同牧場のトラックを馳り終日曠原を銃獵し午後五時半王府發歸京の豫定で會費は三圓、捕獲數に依り一等カップ以下十等迄賞品を授與する

トラック永河屯で農夫を殺す

十六日午後三時頃双陽縣勸農山警察署管內永河屯居住農業張生(二八)が新吉國道永河屯路上に於てトラックに激突死亡してゐるを附近住民が發見、屆出により同署に於て檢證調査の結果加害自動車は首警管內のトラック三〇六八號車が有力なる容疑者と見られ目下首警司法科應援の下に搜査中である

怖い小父さんにもボーナス

待望のボーナスは首都警察廳管下警察官にも十七日一齊に支給された、薦任官最高十三割、委任官は最高十五割、最低十二割五分で所謂上に薄く下に厚い割合となつてゐる、嚴しい首警もこの日廳內はなんとなく和やかな雰圍氣に包まれてゐた

年末年始の休みに 北支視察團

皇軍慰問も兼ねて

年末年始の休暇を利用して戰塵漸く去つて明朗化の一途を進む新生北支視察を行ふ新京驛、ビユーロー主催皇軍慰問並に經濟視察團は長勇會並に本社後援の下に參加者の募集を行つて、この時宜を得た企てに申込者續出してゐるが、尚募集人員に餘裕があるから希望者は左記要項の下に申込まれたいと、なほ最初の計畫は二十七日出發、一月四日歸着となつてゐたが都合に依り二十八日出發 一月五日歸着と一日繰延べになつた

一、日程 二十八日午前八時三十五分新京驛發、二十九日北京着、自動車で北海公園、萬壽山、宮城、天壇、故宮博物院等視察、卅日バスで通州往復、殉難邦人の墓參拜、三十一日張家口着一月一日自動車で張家口市內見學後天津へ、二日バスで天津神社、日本總領事館、三不管、市政府、李公祠、中山公園、佛公園、共同墓地、博物館、白河碼頭、ビクトリヤ街、萬國橋、伊租界、中原公司等見學、三日天津發大連汽船に乘船、四日大連着自由行動、五日午前八時新京驛歸着

一、團費 金百十五圓

一、人員 二十名

一、證明書 支那旅行身分證明書各自携行のこと

一、慰問袋 團員は五個以上の慰問袋を携行のこと

一、申込 二十六日まで新京驛案內所(三ノ三二七六)ビユーロー(三|三三九三 三|四七七二)へ(滿員次第締切)

神靈研究座談會

神靈研究の權威者櫻尾空覺尼櫻尾慶三師兩氏の來京を機とし滿鐵新京支社福祉係主催で十八日午後七時から白菊町白菊倶樂部で神靈研究座談會を開くことになつた、一般多數の來場を歡迎すると

亡母忌明に國防獻金

瀧本信子さん

市內住吉町一丁目六番地謙和鐵工所瀧本信子さんは先に母堂ツル子さんを亡ひ、十八日がその忌明に當るので香奠がへし等を行ふ筈の處、時局柄費用を節し挨拶狀だけにとゞめ國防費の一端にと金三十圓を十七日本社に寄託、よつて關東軍へ所定の手續を了した

明春抽籤馬檢收終る

新京は九十頭

滿洲畜産會社出張所では明年度春季抽籤馬として純蒙古馬千頭を買付け十一月二十三日以來全滿各倶樂部員立會の下に檢收を行つてゐたが十二日左の如く合格馬六百八十頭の抽籤割當を決定、新京をトップに卽日輸送を開始した

新京 九〇頭
哈爾濱 一〇〇頭
撫順 一二〇頭
安東 一六〇頭
新義州 五〇頭
奉天 一〇〇頭
鞍山 六〇頭

尚今回は規格を一米三〇より三五までを基準として檢收を行つたが從來の如く雜種を交へず純蒙古馬である點明春レースに於てファンの興味が期待される

殘留海軍部隊今夕凱旋

帝國駐滿海軍部廢止により哈爾濱臨時防備隊並に新京駐滿海軍部の將兵は過般赫々の武勳を土產に內地に凱旋したが更に第三次歸還將兵約〇〇名は十七日午後六時五十分新京驛發のぞみで一路故國に凱旋することになつた

烏拉古城、龍潭山名所古蹟に指定

永吉縣では烏拉古城、關帝廟圓通樓、防什哈達摩崖、尼什哈山(龍潭山)の五ヶ所を名勝古蹟地に指定、その保存に關しては揭示、木柵、鐵條柵を設け所轄署をして取締りに當らせることになつた古城は元時代に出來たもので戶倫や吉林通誌に出てをり關帝廟は永樂十九年圓通樓(鐘樓)は康熙年間に作られたものでいづれも烏拉街にある

半島人三教授治安維持法違反

【京城國通】京城西大門署ではかねて延禧專門學校教授商學士李順鐸(四二)同白南雲(三五)文學士盧東奎(三五)の三名につき治安維持法違反として取調中であつたが、十五日一件書類と共に身柄を京城地方法院檢事局に送局した

●大連に日滿支會館

支那事變もいよいよ長期建設の段階に入るに伴ひ關東州の地位は日滿支ブロックの中心點となり頓みに重要性を增しつゝあるに鑑み內地においては最近外地における治安上最も安全性ある大連に日滿支三國間の館(假稱)を設立、三國間の重要問題を討議研究する集會所とする議が起りつゝあり大連においても有志相寄り協議の結果、建設費一千萬圓中日本官民持分六百萬圓、滿支において各二百萬圓を醵出し風光の地星ヶ浦近邊に一大殿堂を建設し、これが維持費卅萬圓は州內において負擔することゝなり、要路に提議する模樣である

全新京氷上選手權大會

廿五日兒玉公園で

=競技種目及び出場資格=

新京體聯事務局滑氷部主催の滿洲國氷上競技第一部、第二部選手權大會豫選を兼ねる全新京氷上競技選手權大會は二十五日(日曜)午前十時より兒玉公園競技場で擧行されるが、競技種目はスピード、ホッケー、フイギュアで左の如くである

一、スピードの部

男子(第一部) 五〇〇米、一五〇〇米、五〇〇〇米、一〇〇〇〇米

(第二部) 五〇〇米、一五〇〇米、三〇〇〇米、五〇〇〇米

女子(第一部) 五〇〇米、一〇〇〇米、三〇〇〇米

(第二部) 五〇〇米、一〇〇〇米

出場資格は第一部標準記錄保持者は第一部に出場し他は第二部に出場、種目數に制限無く、標準記錄に達したるものは合格證を授與す

一、ホッケーの部

試合方法 出場チーム數に依り勝殘法又は總當法推薦、優勝チームは全滿第一部、準優勝チームは全滿第二部選手權大會に推薦す

三、フイギュアの部(男女)

種別 第一部、第二部、第三部

出場資格 第一部 全滿第一部選手權出場資格者 第二部 全滿第二部選手權に出場せんとするもの 第三部 將來第二部に出場せんと希望を有するもの

滿洲電化幹部赴任

新京特別市大同大街三〇一號康德會館內に設置された滿洲電氣化學工業株式會社幹部は左の通り就任した

理事長 山崎元幹
常務理事 難波經一
理事 高井恒則
監事 王聘之
監事 大磯義勇

平島支社長歸任

社務連絡のためハルビンへ出張中の滿鐵新京支社長平島敏夫氏は十七日午後一時三十分のあじあで歸任した

桑の樹皮から綿の代用品

【福井國通】福井縣大野郡大野町小崎正太郎氏は時局柄綿の代用品を考案すべく數年間寢食を忘れて研究に沒頭した結果從來薪にしかならなかつた桑の樹皮から立派な綿が採れることを發見、目下專賣特許の出願中であるが更にこれが工業化につき研究を進めてゐる、なほ同氏は綿の代用品の研究中いろ〳〵の樹皮から麻の代用品となるものも發見したのでその方面の研究も同時に進めてゐる

日本基督教會

一、日曜學校 午前九時
一、聖書學校 午前九時半
一、朝の禮拜 午前十時半 說教「聖誕を圍る人々」 石川 牧師
一、夕拜 午後七時半 說教「新しき人」 石川 牧師

メソヂスト教會

一、日曜學校 午前九時
一、日曜禮拜 同十時半 說教「故鄕に歸る」 山口 牧師
一、志導者會 午後七時半

組合教會

十二月十八日(日)午前九時半 日曜學校 同日午前十時四十五分 禮拜 說教「次の神の國」 高橋 牧師 會場 老松町普通學校正門前

日の出を拜する集ひ

あす日曜日新京の日の出時刻八時七分誠忠碑前で市民早起會右終つて忠靈塔參拜

あす(十八日)

△第二回市內各ヶ所對抗卓球大會、午前九時西廣場小學校
△新京對奉天スケート大會、午前十時兒玉公園
△國防婦人會忠靈塔參拜午後一時
△第十八回新京醫學會總會於市立醫院講堂午後一時
△關東軍軍用犬購買於軍犬協會支部午前十時
△滿鐵義士討入記念武道大會於京商道場午前十時
▲獵友會主催王府兎狩

今晩の主なる放送

▲六・三〇國民歌謠「國こそ」(東京) ▲七・四〇講演(京都)[illegible]見三郎 ▲八・三〇長唄(東京)杵屋勝五郎外 ▲八・五五歌謠曲(東京)東海林太郎 ▲九・〇五連續浪花節「漢口最後の日」(東京)壽々木米若

昭和13年度 サヨナラサービス

12月24.25.26日 3日間 サヨナラプレゼント進呈

より完全な新興の春を迎える爲に
朗らかに 朗らかに皆様と御一緒に
今年をハイチャ致しませう

豊楽路七〇九 電②五〇六三

カフエ 階 ダンスホール 下 モンデカルロ

とてもおいしい すばらしい榮養 粉末昆布茶……大石茶舗

祝町太子堂前 電話(三)六四二七番

御みやげ品の御撰擇には

是非當所を御利用下さい

新京驛前

新京觀光協會土産品陳列所

(電話③六七三八番)

第卅回 伊勢參拜團体募集

出發 一月五日 熱河丸 汽車二等

日數 二十三日間

團費 壹百三十八圓也

主催 崇敬會 大連市吉野町七一 電話長(2)七九七四番

武運長久祈願 國威宣揚

巡拜ケ所 門司上陸、宇佐八幡宮、別府溫泉、松山、道後溫泉、琴平神社、高松、屋島、大阪、生駒山、奈良、橿原神宮、伊勢大神宮、名古屋、熱田神宮、淺間溫泉、長野善光寺、東京、成田不動尊、佐倉廟、京都各所

申込所 新京中央通 菊地組 電話三―三三三一番

同 滿蒙ホテル 電話三―五二〇八番

八千代館 內料理

廣告の御用命は 電話③三三〇〇

ぜん息 スグらくになる大人用鎭咳シロップ剤 ネオヨゴス

試験御希望の方は五十錢切手封入本舗へお申込下さい

晝夜用心記

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

（四五）

しがらみ草紙（三）

小次郎は、義平から、故郷の、意外な話を聞くと、なにか、急に自分の身體に、重たいものを感じた……

伯父の文左衞門の、腹の黑さが思はれて來た。

そして、代官の相澤彦兵衞と、しめし合せて、自分を江戸に出したのではないかと思ふと――小次郎は、自分から進んで江戸に出たとはいへ、何か、いつぱい罠にかゝつたやうな腹立たしさを覺えてくるのであつた。

小次郎は、これから生きて行かうとする自分の苦惱に、またもや、ひとつの苦惱が襲ひかゝつて來たことを感ずる

肉身に對する苦惱であつた

肉身に對する憎惡であつた

……冷たい憤りが、ふつ／＼と全身にたぎり立つてくる……

（さうだ……源兵衞のいつた宇津木といふ仁に會つて見よう――）

小次郎は、かう思ふと、ふと、腦の中に、明るい光りが射し込んで來たやうな氣がする。

義平を連れて、居酒屋を出かけると、擦れ違ひに、二人の男が、繩暖簾を掻き分けて内部に、這入つて來た。

（どこかで、見覺えのある男だが――）

と、小次郎は、その一人の男を、ちらと見た瞬間に、かう思つた。

そして、往來に出て、もう一度ふりかへつて見ると――その男も、繩暖簾の隙間から、小次郎の方を見てゐるのであつた。

小次郎は

（お絹の家に寄つて、着物を着かへて來ると――）

ゆうべ、多少、血に汚れてゐたので、お絹に頼んで、着物を洗つて貰つたのであつたが……

小次郎が、かう思つた瞬間に

（あ、さうか――ゆうべの、あの男だ――）

と、ふと、胸に浮んで來た。

そして、立ち止まつて、後ろをふりかへつて見たが、その男は、べつに、小次郎の後を追つて來る樣子もなかつた

……繩暖簾から、小次郎を見送つた男といふのは、舟次郎であつた。

『兄哥……お前、あの侍を知つてゐるのか――』

宇之は、舟次郎が、腰を掛けると、かう訊ねた。

『なアに、知つてるといふこともねエが……』

『さうか。また、お前が、いやに氣にしてゐるから――何か、理由があるんぢやねエかと……』

かう言つて、宇之は、舟次郎に盃をさしたが

『兄哥……俺アちつと、お前に訊きたいことがあるんだ……』

宇之の聲は、意外に、眞面目だつた……

『何んだ、宇之』

『お前、俺に隱してゐることがあるだらう……それが、ちつとばかり水臭いと思ふんだが……』

『さうか、宇之……』

舟次郎は、さらりと、かう言つて、

『じつは、ゆうべ……』

と、聲を落した。

『………』

宇之の顏が、一瞬、ぎよろッと、引しまつたやうだつたが……

分つてゐる、といふ風に、默つて、舟次郎の顏を見て、うなずいた。

『宇之……お前にさう圖星を指されては、俺アちつとばかり面目ねエんだが……持つて生れた因果な性分だ、こんどこそ堅氣にならうと思つたが、さうもいけねエ……俺は、もう覺悟をきめてるんだ』

かういふ舟次郎を、宇之はしらぐ／＼と見つめた。

『だが、俺アその了簡が分らねエんだ……お前、どうして、さう柳瀬さんに盡す義理があるんだ……』

『何……』

『それとも、お前は、柳瀬の妹さんに惚れてるのか……』

商況欄　七日前場

海外經濟電報

品目	値
倫敦金塊	七磅八志八片二分一
紐育金塊	三五弗〇〇〇〇
倫敦銀塊	一九片一六分一五
同先物	一九片一六分三
紐育浪塊	四二仙四分五
孟買銀塊	五一留比一六分二

▲市俄古小麥

限月	値
十二月限	六三仙八分五
五月限	六六仙八分三
七月限	六六仙八分一

▲紐育棉花

限月	値
現物	八仙六二
十二月限	八仙二二
一月限	八仙一七
三月限	七仙九七
五月限	七仙六九
七月限	七仙四一
九月限	[illegible]

▲印棉

品目	値
ブローチ	一五七留比八分七
オーラ	一四七留比四分一
ベンゴール	一二一留比四分三

カルカッタ麻袋

品目	値
鐵筋	二四留比六分三
青筋	二六留比四分三

▲紐育株式

品目	値
スチール株	六四弗四分三
アナゴンダ株	三四弗四分三

外國爲替

品目	値
米英爲替	四弗六八仙八分七
米日爲替	二七弗二三仙
米麦爲替	一六弗四〇仙
米佛爲替	二仙六二一八分七
英米爲替	四弗六六仙八一
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	八片四分三
英伊爲替	一七七法郎五九
印日爲替	七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替

品目	値
紐育向	二七弗六六分三
倫敦向	一志二片〇〇

阪神爲替

品目	値
對米賣	二七弗三二分七
對米買	二六分三
對英賣	一志二片〇〇
對英買	六四分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸

限月	寄付	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	―	―
三月限	―	―

▲大阪綿布、▲東京人絹、▲大阪棉花、▲大阪期米、▲大阪人絹、▲横濱生糸

品目	限月	寄付	大引
大阪綿布	十二月限～六月限	[illegible]	[illegible]
東京人絹	當限・先限	―	―
大阪棉花	十二月限～六月限	[illegible]	[illegible]
大阪期米	當限・中限・先限	[illegible]	[illegible]
大阪人絹	十二月限～四月限	[illegible]	[illegible]
横濱生糸	現物・當限・先限	[illegible]	[illegible]

各地特産市況

新京　大豆　現物・十二月限・一月限　寄付・引・出来高

大連　大豆・豆粕・豆油　現物・一月限～五月限

手形交換高（七日）　[illegible]

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京日日新聞社

東久邇中將宮殿下
赫々たる御武勳を樹てられ
内地に御歸還遊る

【漢口十七日發國通】金枝玉葉の御身を以て大別山の峻嶮を突破遊ばされ三軍を叱咤して武漢攻略の赫々たる戰果を收めさせられた東久邇中將宮殿下には十六日午前〇〇軍司令官に事務を御引繼ぎ遊ばされて午後二時廿五分發のダグラス機桂號で御歸還の途につかせられた、飛行場には〇〇軍司令官をはじめ部下各將星幕僚等多數整列し、近藤〇〇戰隊司令官、花輪總領事等も御見送り申上げた、二時廿分自動車から降り立たせられた殿下には部下との御別れをしばし惜まれ擧手の禮を賜りつゝ飛行機に御坐乗、桂號は全身の銀色を今日の光榮に一入輝やかせつゝ二時廿五分靜かに離陸雲間を縫つて一路南京に向つた

飛行場御着御歸還遊げされた り【御寫眞は東久邇中將宮殿下】

【上海十七日發國通】御歸還の途にあらせられる東久邇中將宮殿下には十七日午前十時十分飛行機にて南京より上海に御到着、飛行場に御待ち申上げた及川司令長官以下陸海軍首腦多數と御會見の後、同四十分上海發一路福岡に向はせられた

【東京國通】大本營陸軍部發表＝武漢攻略に三軍を指揮し赫々の御武勳を樹てられし東久邇宮殿下には本十七日午後一時四十八分飛行機にて福岡

輝やく數々の御武勳
御參戰

【漢口十七日發國通】畏くも金枝玉葉の御身をもつて世界戰史に燦として輝く武漢攻略戰に、三軍の將としてあらせられた東久邇中將宮殿下には、赫々の御武勳を樹てさせ給ひ漢口入城後も〇〇指揮官として軍務に當らせられてゐたが、數ケ月に亘る御重任を終へさせられ十六日御想出も深い武漢の地をあとにされ、漢口飛行場より軍用機に召され目出度く御歸還の途につかせられた、殿下には尊き御身をもつて皇軍萬里過ぐる五月の徐州大會戰に見事な戰果を收めさせられ、その後引續き各地に御轉戰、憩ふ暇もあらせられず武漢攻略戰に御參加遊ばされた殿下の御英姿は永久に我等の胸底に烙付き新たなる感激が沸き上るのである、殿下の御偉業は申すも畏れ多きことながら、特に大別山脈は支那四千年の戰史に一人としてこれを征服したものなしといはれる天嶮にも拘らず、殿下には部下將兵と艱難辛苦を共に分たせられ、東部隊長の御假稱の下にあらゆる困苦缺乏を克服して果敢なる進撃を續行され、遂に曠古の大捷を收めさせ給ふたのであつた、陣中の殿下には寸時の御暇もなく帷幄にあつてほの暗い蠟燭の光で地圖を按じて御作戰を練らせられ御就寢も毎夜十二時を過ぎさせられ給ふのが例であつたと洩れ承る、また大別山中では難行軍に次ぐ難行軍と酷暑のために傷病兵も尠くなかつたが、殿下にはこれら傷病兵の身に終始思召を垂れさせ給ひ御自分の御食事も罐詰のみで

榮養も

不足がちであらせられたにも拘らず「兵に何か榮養物を與へよ」と仰出され、御自らの副食物を御頒ち遊ばされて、その大半を部下に御下げになり、或る時は野生の[illegible]を毎日御召上りになるなど全く將兵同樣の辛苦を遊ばされ、その思召の程に側近者の悉くが感涙に咽び續けたのであつた、かゝる御仁慈厚き宮殿下を奉戴した將兵は殿下の御馬前に一命を捧ぐるは無上の光榮として一死奉公の決意も固く、勇猛果敢な追撃を續けて支那大陸を席卷、赫々の武勳を樹てたのもまた宜なるかなである、殿下には去る十一月三日恰も明治の佳節を期して晴れの漢口御入城を遊ばされ爾來漢口における殿下の御生活も誠に畏き極みで御宿舍は市内特別第三區の一隅に御質素な建物を假の御殿に定めさせられ毎日部隊本部に通はせ給ひ率先軍務に御精勵遊ばされて朝夕御英姿を拜し奉つた將兵も異口同音に殿下の御德を稱へ奉つたのである

御仁慈

智仁勇の三德を備へさせられた殿下は漢口御入城に當りて特に支那良民に日本軍を信頼せしめる大方針を明かにせられ給ふた、これがため軍紀整然たる日本軍に滿腔の信頼を置いた支那良民の復歸するもの日を追つて激增し今や殿下の御仁慈は遍く四百餘州に及ばんとしてゐる、最近御歸還間近の一日殿下には漢口近郊の戰蹟を親しく御視察遊ばされ、部下將兵勇戰の跡を偲ばせ給ひ、或ひは當時の奮戰の模樣を詳細に御聽取遊ばされ且つ將兵に一々御下問を賜ひ當時を御回想遊ばされた、また報道の任に當る者への御理解深き殿下には漢口御入城後も去る十一月五日と本月十四日の二回に亘り官邸に各新聞通信記者を御召しになり慰勞の御言葉を賜ひ或は一人々々に御下問を賜ふ等齊しく感激の涙にむせばしめたのである、殿下は御歸還に當つて部下將兵に親しく御別れの御挨拶を賜ふたが、麾下將兵は心から御別れ申上げると共に言ひ知れぬ淋しさに身をつゝまれてよく殿下のお顏を仰ぎ得なかつたと言ふ、殿下を御見送り申上げた忠勇なる將兵は何時如何なる處でも殿下の御偉業を偲び奉つて曾つての日の光榮に胸を躍らせつゝ今次事變の目的貫徹に只管邁進を續けてゐる

陳大使の信任式
極て冷やかに行はる

【ベルリン十六日發國通】延び延びた駐獨支那大使陳介の信任狀捧呈は漸く十六日ベルリンで行はれた、信任狀捧呈式の空氣は現在の獨支關係を反映し極めて冷やかだつた模樣である、ドイツの態度が極めて強硬なので陳介大使もやむなく挨拶中には一切日支關係に觸れなかつた、これに對しヒトラー總統はたゞ文化的經濟的關係に言及したのみで「政治」の一語も用ひなかつた、D・M・B通信社は信任狀捧呈後ヒトラー總統は大使と歡談したと傳へられてゐるが、かゝる外交的儀禮に際して同通信社が一回として缺かしたことのない歡迎の意を表したる友好的な言葉を特に用ひなかつたのも注目される、この間の事情に對する消息筋の感想を綜合すれば左の通りである

ドイツは支那に對し何等の政治的關心を持つてゐない今日の勢の赴くところをもつてすれば支那に親日政權が樹立することは必至とみられるが、その際に新支那との經濟貿易關係を擴大したいのがドイツ側の希望であらう

ハンガリー政府、近く
滿洲國を承認に決定

【ベルリン十六日發國通】ブタペスト來電によれば、ハンガリー政府は防共の本義に則り近く滿洲國を承認するに決定したといはれる、發表の時期は國際情勢に鑑みなるべくこれを急ぎ今年中にも實現する筈で遲くも來春早々となる見込である、ハンガリー側では新京に公使館を設置すると同時に更に何等か防共の盟結をなすものと傳へられる

正式國交開始 遠からず實現

ホルテイ攝政のドイツ訪問以來著しく防共國への接近を示しつゝある中歐の新興國ハンガリーが同一理想を有する滿洲國を承認せんとの説は極めて實現性のあるものとして滿洲國政府官邊の歡迎するところである、即ちハンガリー政府は曩に同國外務省顧問メゼイ博士を文化使節として日本に派遣しさき程ブタペストに於て日洪文化協定を締結したがメゼイ博士は歸國に先立ち滿洲國を訪問、政府關係者と非公式會談を遂げ大いに滿洪兩國民の親善に盡力した經緯もあり遠からず兩國政府間に外交使臣の交換が行はれるは必至とされてゐたもので今回の承認説は同國政府が駐ブタペスト松宮公使に意向を傳へたところから表面化したものである、但し滿洲國政府に對する承認の正式通告はハンガリー國の防共協定加入その他の對外事情よりして直ちに實現するものとは思へぬが、何れにせよ滿洪兩國の正式國交開始は近き將來に於て行はれるものと期待される

外務當局談

ハンガリー政府の滿洲國承認説に關し十七日午後九時滿洲國外務當局者は左の如く語る
ハンガリー政府の承認説は未だ我方に何等の通告がないから何とも言へぬが、同國政府の最近の動向より見て或は日本政府に非公式の申出があつたのかも知れぬ何れにしても滿洪兩國が正常の關係を樹立することは滿洲國としても希求するところである

外務省辭令（十七日附）

【東京國通】外務辭令（十七日附）
特命全權大使 堀内謙介
兼任特命全權公使 キューバ駐劄被仰付
特命全權大使 兼特命全權公使 齋藤博
免兼官
特命全權公使 佐久間信
ラトヴィア國兼エストニア國及びリスアニア國駐劄被免
特命全權公使 三宅哲一郎
チリ國に於る大統領就任式に特派大使として參列仰付らる
ドクトル・エルフオート・ドエッツファー
在ドイツ國ステッチン名譽領事を命ず
名譽總領事（在ステッチン）アルツール・クンストマン
依願免名譽總領事

ブ伊領事上海へ

【漢口十七日發國通】漢口駐劄イタリー領事ブリジリ氏夫妻は令孃を同伴十七日正午御用船〇〇で上海に向つた、同氏は上海より東京に赴き病氣靜養のため箱根に轉地する筈なほイタリー武官ブリンシピリニ大佐及びスウエーデン領事ボセルマン氏も同船で上海に向つた

支那事變處理方策
今後は興亞院會議で

【東京國通】興亞院設置に伴ひ興亞院總裁たる近衛首相と副總裁たる外相、藏相、陸相、海相の正副總裁會議が開かれることゝなるが、これと從來の五相會議との關係を如何にするかの問題につき風見書記官長が十七日午前板垣陸相を官邸に訪問、種々協議の結果
（一）支那事變處理方策に關する限り從來の五相會議に代つて興亞院會議を開き、近衛總裁外有田、池田、板垣、米内四副總裁、柳川總務長官を加へ、その最高方針を協議決定すること（二）興亞院所管事項外の一般外交問題その他に關しては從來通り五相會議において取扱ふといふことに意見の一致を見たので翰長は直ちに近衛首相に右の旨を報告、首相にも異存がないので政府は今後右の方針をもつて進むことゝなる、である【寫眞は上から近衛總裁、有田、池田、板垣、米内副總裁、柳川總務長官】

興亞院事務分掌規程

【東京國通】十六日開設された興亞院の事務分掌規程は十七日官報を以て發表された、その要旨は左の如くである

▲總裁官房
（一）總裁、副總裁、總務長官等の秘書事務（二）一般庶務、人事及び會計、通信事務、その他各部に屬せざる事項

▲政務部
【第一課】（一）對支政策樹立に關する事務（二）各部事務の聯絡調整に關する事務（三）聯絡委員會興亞委員會に關する事務
【第二課】（一）支那新政權に對する政治的協力の實施に關する事務（二）各廳（省）對支行政事務の統一に關する事務
【第三課】（一）支那に於る政治經濟及び文化に關する調査の事務（二）情報蒐集及び啓發宣傳に關する事務

▲經濟部
【第一課】（一）支那の經濟開發計畫に關する事務（二）支那新政權に對する經濟産業的協力の實施準備に關する事務（三）各課事務の聯絡調整に關する事務
【第二課】（一）北支那開發株式會社ならびに中支那振興株式會社の監督に關する件（二）在支企業の統制に關する事務（三）支那における拓殖事業に關する事務
【第三課】（一）日支間及び支那に於る交通及び通信に關する事務
【第四課】（一）支那における金融財政幣制及び財務に關する事務（二）對支貿易に關する事務

▲文化部
【第一課】（一）支那新政權に對する文化的協力の實施準備に關する事務（二）民政に關する事務
【第二課】（一）衞生、防疫、醫療、救恤に關する事務
【第三課】（一）思想教育宗教、學術に關する事務

▲技術部
（一）官房及び各部に屬する事務中技術事項に關するものをとる

ソ聯側暴言を弄す
東郷、リトヴィノフ會談

【東京國通】在モスクワ東郷大使は十五日リトヴィノフ外務人民委員を訪問二時間餘に亘つて漁業條約問題に對するわが方の主張を強調し年内に暫定協定締結方を要求した、これに對しソ側は條約上協定締結を規定してゐるに拘はらず必ずしも年内に取決めを結ぶ必要がないといふやうな暴言を弄し、また日本海の全漁區閉鎖を主張する等明白な條約違反をあへてする態度に出たので東郷大使はソ聯の非をなじり、二年間に亘る新漁業條約の締結に怠慢を極めたのち突如現狀に重大變更を加へやうとするが如きソ聯案は斷然これを承認することを得ない趣を述べ、且つ暫定協定に關するわが方の議定書案及び口頭聲明案等を手交して速やかに暫定協定を解決することを督促したが、結局ソ聯側は何等誠意を示さず日本海全漁區閉鎖の事實ありしや否や取調べるなどゝ東郷大使の追及に對しては常に回避的態度に終始した、右の如くソ聯は明白に條約上規定されたるわが方の權益を平然として廢棄し去らんとするの態度をもつて暫定協定締結に臨んでゐるもの如く、帝國政府としては飽くまで年内にわが方の提案に基き協定締結に邁進するの方針を堅持するとゝもに最惡の事態に對しても萬全の策を講じてゐる

ソ聯の關心西北へ
對蔣援助益々熾烈化

【石家莊十七日發國通】武漢失陷後國共兩黨の軋轢は激化の一途を辿つてゐるが、一方蔣介石は自己の最も信頼する于何將領の言をも退け凡有るものを犧牲に供してまでソ聯の歡心を買ふに汲々たる有樣で、これはソ聯の積極的な對蔣援助繼續に照應するものであると共にソ聯の西北に對する關心の並々ならぬものあるを物語つてゐる、即ち

一、十一月廿六日潼關附近の防禦に使用する目的をもつて西安より潼關西方華陰に向け自動車、索引重砲七門ソ聯人射手百名及び軍用自動車二十輛を（何れもソ聯製）列車で輸送した
一、ソ聯製飛行機の輸送に當つては甘肅省蘭州においてソ聯の標識を青天白日に塗替へてゐる、操縱士は勿論悉くソ聯人である
一、支那軍側の言によれば十一月中旬蘭州城外において武裝せるソ聯兵を目撃した
一、蘭州にソ聯製軍用自動車三十輛常備されてゐる、運轉手は全部ソ聯人である、なほ蘭州に入るソ聯人は事變後漸次增加し十月現在五十名、ものが十一月漢口陷落前後には六百名に增加してゐる
一、ソ聯より運ばれる武器、彈藥、軍需品はウルムチまでトラック或は輕便列車で輸送されその後は自動車で蘭州に運ばれてゐる
一、ウルムチ、蘭州間の軍用道路は悉く修築され本道の橋梁は全部コンクリートに改築雨天使用も可能である
一、寶雞、西安間軍用自動車輸送は頻繁を極め特に十二日以降加速度的に軍事品の輸送を增加してゐる

漢口總領事館 武昌に出張所設置

【漢口十七日發國通】漢口帝國總領事館では事務上の都合により武昌に臨時出張所を設置することになり、書記生泉水一人氏は十七日領事館警察官五名とゝもに出張を命ぜられた、同出張所は武昌中正路三九三、元大陸銀行跡で即日事務開始したが、帝國が武昌に官公衙を設けたのはこれが始めてゞある

人事往來

▲庵谷忱氏（會社員）十七日來京ヤマトホテル
▲田井信行氏（千代田生命）國都ホテル
▲遠藤嘉市氏（高島屋）同
▲山崎卯一氏（日本油紙）同
▲佐久間重氏（同）同
▲田中重敏氏（滿鐵）同
▲布施忠司氏（同）中央ホテル
▲齋藤一雄氏（會社員）同
▲今村眞利氏（土建業）同
▲三谷清氏（吉林省次長）滿蒙ホテル
▲內田徹氏（帝國海上火災）同
▲大原萬千百氏（辯護士）十七日午後大連へ

偶語

本年中に入植した少年義勇軍は一萬五千に上つてゐる▼これら開拓の勇士は年齢十七歳乃至十九歳の少年で父上の首つたまにかじりついて甘へる年頃だ▼その夢のやうな少年時代を擲つて國策の線に沿ふ戰士として堂々滿蒙の曠野開拓に奮闘せる心中を推察するとき一種悲壯の感に打たれるのである▼この姿こそ戰場の第一線に命を投げ出して働く將兵と何等異るところはないのだ▼われわれはこの平和の少戰士に對して滿腔の感謝を捧げることを忘れてはならぬ▼そうだ送れ慰問袋を〃我々はこゝに大陸開拓の少年戰士に慰問袋の贈呈を提唱したい▼一年の總決算年末を控へ多事多端の秋電話機關の悪サービスもさることながら加入者の公衆道德を忘れた無駄話の長いことは腹立たしくなる▼簡便に用を辨じてこそ電話の重寶さがあるのである

社説

日ソ漁業條約改訂問題

日ソ漁業條約の改訂問題がソ聯側の惡質な意圖のために遷延に遷延を重ね來つてゐることは甚だ遺憾に思はれるところである。ソ聯側は現在に至つても、北鐵關係の支拂を完了するならば新漁業條約の交涉に入る用意があるといふやうなことを言つてゐる。しかし北鐵の問題は何も日本と直接の關係もなく、滿洲國とソ聯との間の問題なのであるまして漁業條約との間に何らの因果關係を持つものでもない。また滿洲國としては當然の理由あるが故に、北鐵代償殘餘金の支拂を停止したのである。斯くの如きことを以て漁業條約改訂を拒否する如き態度にソ聯が出てゐることはまことに不可解であると言はねばならぬ。恐らくソ聯のかゝる嫌がらせと遷延策とは、口實を無理につくり出して改訂をさまたげ、愈よぎり／＼の間際に臨んで堅々ながら暫定取極めを一年延期するといふ頗る不愉快な手段に今年も出ようとしてゐるものであると考へざるを得ない。

元來この漁業條約は十二年毎に修正又は更新せられ不斷に存續すべきものなのであるに面して現行漁業關係事項は三十年來の長期に亘り實行せられて來たもので、これを變更せんとするのは日本の漁業權を侵害せんとするものに外ならないのである。ソ聯が安定漁區については、ソ聯側で自由に處置し得ると言ひ、沿岸漁區については現狀を變更して四十漁區を除外することを主張してゐる如き、甚だ重大な事項であると言はねばならぬ斯くの如き重大事項を暫定取極で決定せんとすることは暫定協定の趣旨にも反することであつて日本がこれに反對するのは當然である。

われ／＼は日ソ間にまた滿ソ間に餘計な紛糾のないことを望んでゐるのである。ソ聯にしてもその眞義がその平素公言する通りであるならば、かゝる希望はわれらとまさに同一でなければならぬ筈である。今日の事情の下に於てソ聯が日ソの關係を惡化せしめることをいとわぬのならば兎も角、さうでない以上はこの漁業條約問題に於いて、示してゐるやうな惡質な態度は斷然改むべきである。若しも斯かる惡質な態度を事每に續けて行くならば、やがては重大な事態を生ぜぬとは保證出來ないであらう。その場合にすべての責任はソ聯側に於いて負はねばならぬことは理の當然である。今日の事態を改善して行くためにも、先づ現狀維持を基礎とし暫定協定を締結するのが當然であらう。ソ聯がソ聯政府決定の變更を望むことは無益である。早くまとめるためにはソ聯側の提議を基礎とすべきだと言つてゐる如き、甚だ好ましからぬ外交手段としてこれを排擊せざるを得ない。

廣東派沒落を機に 廣西モンロー主義擡頭

雷州方面を既に勢力下に收む

【廣東十七日發國通】廣東軍の潰滅を契機とする中央の壓力低下は廣東全省を混沌たる無政府の下に置いた反面、廣西省には古き廣西モンロー主義の擡頭工作が着々と進められつゝある、即ち各地に散走せる廣東軍は一線又は二線の烏合の衆となつて今は完全に匪賊化し全廣東を荒廢せしめつゝあるが、これがため全廣東は混沌たる有樣を呈し蔣介石、余漢謀兩名は漸く民衆の怨嗟の的となり始め蔣、余一聯の沒落は廣西派にとりそのモンロー主義確立のためには絶好の機會となり、廣西軍は早くも皇軍の西進阻止に名を藉り西江を肇慶の線に於て封鎖し事實上廣東軍の廣西流入を遮斷する一方、動亂の廣東省西境を侵し廣西防衛のスローガンの下に既に廣東軍の撤退した雷州半島を勢力下に收め、玆に從來一つの海岸線も持たなかつた廣西は一夜にして廣州灣北海の重要開港を獲得し獨立抗戰繼續の可能性を高めたかの感を呈すると共に廣西モンロー王國は再びその形態を整備せんとするに至つた

教授團北支派遣

【東京國通】財團法人學徒全誠會では從來每年國策の線に沿つて全國各大學ならびに專門學校の青年學徒を東亞各地に派遣してをり、その數は實に三千有餘名に及び常に大陸國策の把握と國體觀念の明徵とに努力して來てをり、今次事變に際しても率先し青年學徒を支那大陸に派遣することを念願してゐたが、さきに政府が事變の善後處置に關し東亞新秩序建設の大綱を明かにしたのでこのチャンスを摑んで青年學徒支那大陸派遣の第一歩として今回日大工學部長佐野利器博士以下十名の教授團を北支那に派遣することになつた、この派遣教授團は約一ヶ月の豫定で各人の專門により文化、產業、衛生等の實狀を調査しまた北支の防共、國防問題を實地に踏査體得併せて皇軍慰問を行ふことを目的とし十六日結團式を擧行したが、一行は十八日午後九時四十分東京驛出發、神戸から乘船北京、天津、厚和、包頭太原、濟南等の各地を經て一月廿一日青島出帆歸國する豫定

第八戰區司令部を 蘭州に設置す

蔣自ら總司令兼任

【石家莊十六日發國通】蔣介石は西方の情勢逼迫化と赤色ルート防禦のため今般蘭州に第八戰區總司令部を設け自ら總司令を兼ね朱紹良を副司令に任命、甘肅、青海、新疆など西北地區の軍政、軍令を統轄する事になつた、右は現在における國共兩黨の軋轢を緩和しソ聯に對しては西北重視のゼスチュアを示して軍需品輸送を活潑ならしめんとする一面西安蘭州に關する限り黨軍の勢力優勢となるまで現狀を維持せんとする魂膽の具體化したものである

三内親王樣はじめ 學習院の女生徒が

戰地の勇士へ御年玉

【東京國通】女子學習院の生徒七百餘名が二度目の新年を戰地でお迎へになつた兵隊さん御苦勞樣です、戰地のお正月はどんな御樣子ですか、お雜煮は喰べましたかと可愛いこんな年賀狀に添へて折鶴や粘土細工の人形やお餅、茹小豆の罐詰など一杯入つたお年玉を戰地の兵隊さんに送ることになつた、女子學習院に御在學中の照宮、孝宮順宮三内親王樣をはじめ奉り各宮樣方にも御自らこの年賀狀をお認め遊ばされ他の生徒御同樣お年玉に添へられて戰地の勇士達を御慰問遊ばされる由に承る

閣議決定事項

第六十一次臨時國務院會議十六日午後二時より國務院講堂において開催せられ左の十九件を可決した

一、1、營繕需品局官制中改正の件
物資統制の國策に基く官需物品の購入及配給並に中央官署專用電話及主要官署機械煖房作業の管理に關する事項を新たに管掌する爲機構を擴充整備するの要あるに因る

2、營繕需品局臨時職員設置制改正の件
營繕需品局官制中改正に伴ふ臨時職員を充實するの要あるに因る

二、1、治安部內臨時職員設置制
政府機構の改革に依り產業部內臨時職員設置制第四條第一號及び第五條に依る臨時職員を治安部に移管する要あるに因る

2、馬政局官制
軍馬資源の確保を圖るため政府機構の改革を見たるに依り本官制を制定する要あるに因る

3、國立種馬場及國立種馬育成牧場官制中改正の件
國立種馬場及び國立種馬育成牧場を治安部に移管し國立種馬場職員中防疫委員を省に移管するため本官制を改正する要あるに因る

4、國立養馬場官制中改正の件
國立養馬場を治安部に移管するため本官制を改正する要あるに因る

5、畜產局官制廢止の件
產業部の機構改革に伴ひ本官制を廢止するの要あるに因る

三、1、滿洲工鑛技術員養成改組に關する件

2、國立大學工鑛技術院官制
產業の躍進的發展に伴ひ特に工鑛業部門の技術的要員を充足するの要切實なるを以て此の部門に於ける中堅技術者を養成する爲大學令に依り新に國立大學工鑛技術院を設立するの要あるに因る

四、新京法政大學官制
滿洲國教育機關の現狀と產業、經濟其の他國勢の躍進的發展に伴ふ法政經濟部門の人的資源整備の要請に鑑み法政經濟に關する實務教育を主眼とし大學令に依り新京法政大學を設立するの要あるに因る

五、國立中央博物館官制
古今內外の自然及び人文科學に關する資料を蒐集、保存及び展覽し以て政府各機關の政務の參考及び一般の學術研究並に社會教育に資する爲國立中央博物館を開設せんとするに因る

六、檢疫所官吏服制
檢疫官吏の職務は警察官吏稅關官吏等と同じく直接民衆に接遇し外國よりの傳染病毒侵入防遏の爲に健康診斷、訊問或は强制隔離等民衆の自由を拘束する職權を有するものにして其の職務執行に當り一見檢疫官吏たることを明瞭ならしむる爲一定の制服を著用せしむる必要あるを以て玆に制服を制定せんとす

七、毛皮皮革類統制法
毛皮皮革類の軍需的重要性に鑑み之か資源を確保し其の需給を調整する爲本法を制定する要あるに因る

八、滿洲鑛業開發株式會社法中改正の件
鑛產資源の積極的開發を促進する爲本會社の資金を增加すると共に其の機構を整備改善する要あるに因る

九、1、滿洲採金株式會社增資要綱

2、滿洲採金株式會社法中改正の件
金鑛資源の急速なる開發を圖る爲滿洲採金株式會社の資本金を增資する必要あるに因る

十、國務院各部官制中改正の件
產業部及治安部內の機構を改革し且つ產業部所管の觀象に關する事項を交通部に移管する爲本官制を改正する要あるに因る

十一、1、產業部內臨時職員設置制改正の件
產業部內の機構改革に伴ひ產業部內臨時職員設置制を改正する要あるに因る

2、水力電氣建設局官制中改正の件
產業部の機構改革に伴ひ本官制を改正する要あるに因る

3、金鑛精錬廠廢止の件
滿洲鑛業開發株式會社機構擴充に伴ひ金鑛精錬廠を同會社に引繼ぐ要あるに因る

十二、1、開拓總局官制
產業部內の機構を改革し開拓總局を設置する要あるに因る

2、省官制中改正の件
未開地域に於ける未利用地開發併に移植民處理に關する省機構を整備すると共に之が要員及び省に於ける家畜防疫事務擔當者を配置するの要あるに因る

3、興安各省官制中改正の件
未開發地域に於ける未利用地開發併に移植民處理に關する興安各省機構整備の爲の要員及び家畜防疫事務擔當者を配置するの要あるに因る

4、黑河省官制中改正の件
黑河省に於ける未利用地開發併に移植民處理に關する機構を整備する爲の要員を增配せんとするに因る

十三、1、國立緬羊改良場官制
產業開發五ヶ年計畫に基き國の緬羊改良場の中朝陽及び赤峰の兩改良場を康德六年一月一日より省に移管するを以て緬羊改良場官制を廢止し新に國立緬羊改良場官制を制定する要あるに因る

2、省立緬羊改良場官制
產業開發五ヶ年計畫に基き國の緬羊改良場の朝陽及び赤峰の兩改良場を康德六年一月一日より省に移管するを以て省立緬羊改良場官制を制定する要あるに因る

十四、1、地方稅法中改正の件理由書
市住民と街村住民との間の負擔の均衡を圖る爲必要あるに因る

2、法人營業稅法中改正の件
法人純益の多樣性に鑑み利益多き者に對し一部法人營業稅の增徵を爲す要あるに因る

一五、1、省地方費法中改正の件
康德六年一月一日より興安各省に興安以外の各省に準じ省地方費制度を設定し以て國及地方行財政の合理的運營を期せんとするに因る

2、康德四年勅令第四百九十五號家屋稅收入の歸屬區分等に關する件中改正の件
康德六年一月一日より興安各省に興安以外の各省に準じ省地方費制度を設定し以て國及地方財政の合理的運營を期せんとするに因る

3、康德三年勅令第二百三號附加稅の賦課徵收等に關する件中改正の件
康德六年一月一日より興安各省に興安以外の各省に準じ省地方費制度を設定し以て國及地方行財政の合理的運營を期せんとするに因る

一六、1、經濟部內臨時職員設置制中改正の件
國有財產に關する事務增加及地畝管理局の廢止に伴ひ定員の增加及一部振替を必要とするに因る

2、地畝管理局官制廢止の件
舊北鐵附屬地(雜種財產)の管理には從來地畝管理局をして當らしめ來りたるも大體その特殊事務完了したるを以て向後關係稅務監督署をして其の管理に當らしむるの要あるに因る

一七、中央觀象臺官制中改正の件
航空行政との連絡調整を圖る爲現に產業部大臣の管理する中央觀象臺を交通部大臣の管理に移す要あるに因る

一八、康德五年度各特別會計追加豫算

國債金
投資特別會計出資金に充當すべき繰入金追加の要あり依て借入金を財源とし歲入歲出各一千五百萬圓の追加豫算を編成せり

投資
滿洲鑛業開發株式會社增資に件ふ政府引受出資金の第一回拂込分追加の要あり依て借入金を財源とし歲入歲出各一千五百萬圓の追加豫算を編成せり

十九、康德五年度一般會計第二準備金支出の件、人事の臨時大異動に伴ひ赴任旅費に不足を生じたるに因る

悉くに"ベスト" "衛生警察"の凱歌

(六)　記者　門脇公一

國都衛生の重任を背負つて立つた首警衛生科の一年を回顧する時次から次へと涌續的活躍は眼前に急テンポに繰り展げられて行くのである、さ程にこの科の活躍は目まぐるしく亦多くのものを成し遂げその業績は限られた紙面に盛り上げることの出來ないものである、一言にして言へば「衛生警察の萬全を期した」と成しとげた後のホッと一息入れる心よい愉悅の中にひたつてゐるのが逝く年を目睫にしたこの科の姿であらう、たゞ概要を述べて彼等の大きい足跡へ想到するに止める

阿片斷禁

阿片斷禁十ヶ年計畫第一年次に於てこの國策線に沿ふことは來年度衛生科に與へられた重大使命であつた、そして所謂國策線に沿ふイン者の把握不正業者の絶滅に活躍の重點を置き全力は集中されたのである、一月市內に管煙所三十五個所を設置、イン者に對しては所轄署に於て台帳に登録イン者票を發給し斷禁政策への活躍を開始した、以來これに伴ふ人員を增加充實し登録促進宣傳員滿人廿餘名を採用巡回宣傳せしめ或は宣傳ビラに、映畫に、講演にと凡ゆる機關を通じ趣旨の徹底に努め登録期間滿了の七月末日に於て登録イン者は推定數一萬人に達したのである、イン者把握の一面無登録イン者及密賣、密製造等の不正業者に對しては徹底的彈壓を加へ檢索檢擧に存分の活躍を以てし年末押し迫つて十二月五日より十三日迄の九日間は司法科と共力全機能を擧げ本年掉尾の一齊檢索を斷行、モヒ密造の大物を摘發檢擧世人を瞠然とせしめる等完膚なき活躍に所期の使命を遂行今日不正業者にして僅かに一部小分け密賣者が殘存するに過ぎず國策第一年次の有終の美を飾ると共に國都をして一段明朗化せしめた

公衆衛生

この科が全滿に魁けて實施した特筆すべきものに三月滿人間に於ける醫療機關として重要性を有する醫學知識に乏しい漢醫に對し講習會を開催、法定傳染病に對する一般知識その他必要事項を修得せしめ受講者百四十名の盛會を見た次いで公衆保健の向上を期して有害と見られてゐた興行場映畫館其他多數公衆の集合するダンスホール、カフエー等の汚染せる空氣檢査を衛生技術廳應援の下に實施、これが動機となつて市內劇場映畫館の禁煙が斷行され文化人はかくあるべきを社會に示した、五月傳染病流行期に直面しては公衆衛生と密接な關係ある管下接客業者と親しく懇談する等公衆衛生の萬全を期しその活躍は一國の中心都市の衛生陣として常に全滿衛生陣をリードするの態度にあつた、北にペスト南にコレラその挾擊に當り國都へ一歩も踏み入れしめなかつたことは一つにこの科の奮闘その陣容の强化を語るに足るもの、其他花柳病豫防、市街地區清掃法施行に伴ふ春秋二期市街淨化デー、露店貨物一齊取締り、接客業者の健康診斷施行、次いでは理髪組合及結髪組合の全市一元的結成、牛乳營業者の統制等に對したのみにしても活躍の程はうかがはれるのである、更に同科多年の懸案であつた全滿人露天理髪業者撲滅問題は一時社會問題化せんとし、一大センセーションを卷き起したが協和會と協力圓滿解決した、その手際たるや實に巧やかであつた、畜務股の活躍は數字を列記することに止めやう

▲狂犬病豫防注射頭數一三四四頭、▲野犬捕獲頭數三二三頭▲炭疽豫防注射數(馬、騾驢、牛)三五三九頭、▲家畜傳染病發生(狂犬病一五、炭疽一、鼻疽一〇、豚コレラ六、牛結核一四、鶏ペスト四五三▲畜牛結核病檢査成績(牧場數二四、注射頭數三九七頭輕症結核牛一二頭、疑似結核牛二頭)

昭和十三年を顧みて (六)

建築取締り

本年初頭國都建設の完璧を期する見地から國都建設局、特別市公署の建築事務を首都警察廳に移管、保安科の一股として建築工場股を設置、首都建築行政一元化の態容は成つた、然し生れ出たばかりの小さな姿であり當初接收事務の整理に孜々として歩みを續けるに過ぎなかつたが、國都の建築狀況は日と共に發展增加延いて取扱事務は漸次激增到底股として存在することは四圍の狀勢より許されなかつた、グレート新京、文化の中心國都建設の大業は積極的に働らきかけることに於てのみ完成されるのである、必然的要求によつて五月十二日股は科に昇格、建築股と工場股の二股から成る"建築工場科"と名乘りを上げ初代科長に斯界の新進工學士牧野正已氏が登場こゝに一元化の陣容は確立されたのである、かくして更正の一歩を踏み出した、歩む事半歲、この科への期待はむしろ今後にあるのである即ち一元化なつたとは言へ取締り規則は市及國建より踏襲し、その取締りは地域的に異なるの止なき狀態にあつたこゝに法規の制定はこの科の重大な問題であつた、都邑計畫法に伴ふ建築細則立案は七月に着手、八月案成るや萬全を期して斯界の權威者を網羅する建築學會新京支部に諮問、練りに練つて來た、明年を期して施行の運びである、斯くして完璧の一元的取締りとなり、都市建築行政は軌道に乘るのである、過般公布の建築資材の統制は建設途上の國都には痛手であつた、市內の未完成建築は設計變更の餘儀なき事態に立至つた、この時同科では市民の利便を圖る見地から建築諸般のよき相談相手にと"建築相談部"を設けた、その氣魄は今後に一段の頼もしさを感じせしめるものであつた、ともあれ建設途上の今日資材の統制は幾多の問題を提供するであらう、長期建設の非常時局下にこの科の持つ使命は大きく前途亦多難を豫想される、活躍を期待して待つものである

讀者の領分

投書歡迎　中傷不可

◎停年制について　（夢月生）

滿洲國にも停年制を實施してあるが國政を扱ふ者は常に時代の變遷推移に注視して時相に即應す可く之を改廢するの義務を課せられてゐることを忘れてはならぬ、抑も停年制は人の能力を打算して制定したものではない、ある時代人的氾濫のため青壯年の登龍門を開く可く途を考じたものである、然るに今次の事變關係上各方面に亘り人材に拂底を生じて滿洲國の如き數次に渉り先進先輩の盟邦日本國へ國家道德を無視し爭奪的に人買ひに出かけてゐるのである、日滿支は新東亞建設の一大策上合體であると云ふかも計られぬ、筆者また之を無視するものではない。然しながら一面に於いて多額の旅費を投じ而も各獨立國家の國際道德を無視して日本に渡り幽靈的に出沒して爭奪的に人買ひをしたる醜態を歸滿して自慢話に公表するが如き無能の日系吏員すらあるに至つては心あるものゝ寒心にたへぬ事實である。他方各機關の內容を檢討するに缺員と無務不熟練甚だしきは小使級の無能者に事務を擔當せしめ一件として解決する能はざるありて延いて事務の澁滯言語に絶し特に物資の貴重なる現代に反古製造人の觀あり。斯の如き現實を爲政者又は上司は如何に觀るか、事態に通ぜずして果して責任を有するのであらうか、何故に時相に即應して停年制を撤廢して停年以上の有能者を適材適所に任用しないのであらうか、頑迷に一片の規程を固守してゐることが果して國家に有益にして忠實なる所以であらうか、尚又日ソの風雲急迫するの今日明日に處する要もまた切なるものがあらう。敢へて百考を望む次第である。

各省別に見た第三次收穫豫想

＝産業部農務司發表＝

産業部農務司發表による第三次農産物收穫高豫想調査の各省狀況は左の如くである

一、新京特別市（對比平年一〇三、對比前年一一〇、作付面積一八四二三陌、收穫高二四、一三キロトン）吉林省內に於ても比較的氣象的に惠まれたる長春縣と同樣、一ヶ年を通じ大局的に見て大なる被害を認めず生育期に降雨過多の惡條件によりて播種に於ける豐作豫想より低下した、尚作付面積收穫高に於て前年に比し著しき增加を示したのは本年度に於いて行政區畫の改正により長春、双陽兩縣より編入せられたる面積が一躍三倍に增加したゝめである

二、吉林省（對比平年一〇一、對比前年一〇四）作付面積二九一四二五〇陌、收穫高三七〇五〇八八キロトン）八月九日に於ける松花江沿岸に於ける德惠、扶餘の濃水と舒蘭縣に於ける稻熱病の發生により、龍頭蛇尾の結果となる

三、龍江省（對比平年九一、對比前年九六）作付面積二二三八八九、收穫高二二六九三四二キロトン）中期初めに降雨過多のため低濕地は收穫不能となり、收穫可能の地區は良好なる成熟を得た、大豆最も良好で豐作の地區もあり、小麥その他麥類は惡く平年作より三割減收の狀況である

四、黑河省（對比平年六六、對比前年七一、作付面積三一一四四陌、收穫高一八二三二キロトン）

五、三江省、六八五三七七陌八五二〇〇七キロトン、對比平年九三、對比前年一〇〇、降雨過多のため前年より約三割の減收である

氣候條件に惠まれなかつたのと勞力不足のため約一割の減收を豫想さる

六、牡丹江、對比平年六九、對比前年六九、二六九五二六陌、二五二八〇五キロトン）七月中旬の降雨過多のため三割減となる

七、濱江省（對比平年九八、對比前年一〇三、作付面積三〇六八一六四陌、收穫高三八七一〇六九キロトン）麥類を除く他の作物は初期前期を通じ適順なる經過を辿りたるも麥類は五月中旬より六月上旬に亘り雨量不足に禍ひされ、更に六月下旬より七月に於ては降雨多量のため結實歩合低下せり全般的に見て平年作を豫想せられてゐる

八、間島省（對比平年七四、對比前年七一、作付面積二三八九一八陌、收穫高二二三一三六キロトン）播種期に於て大旱魃となり八月中旬には大洪水の襲來を受け三割弱の減收を豫想さる

九、通化省　對比平年九六、對比前年一〇二）作付面積二三六六七一陌、收穫高三五四五四〇二七キロトン）九月下旬及十月中旬多量の降雨ありて結實不良、作柄品質共に低下す）

十、安東省（對比平年八八、對比前年一〇九、作付面積四二四八〇二陌、收穫高六二一九八六キロトン）九月の氣溫低下、中旬の降雨過多のため收穫遲延し脫穀作業も遲延して全般を通じて一割の減收である

十一、奉天省（對比平年九二、對比前年一〇八、作付面積二六五七三七八陌、收穫三四八二七二二瓩）九月下旬の降雨過多のため氣溫低調、作物の成熟良好ならず品質作柄ともに低下す

十二、錦州省（對比平年七八、對比前年九九、作付面積一三〇五〇六三陌、收穫豫想高一一六九六二二瓩）台安、盤山、彰武一帶は前期の降雨過多により各地浸水し被害甚大なり、また八月中旬の暴風雨に見舞はれ高粱、玉蜀黍の被害少からず全般を通じて作柄平年に及ばず

大連都市交通　奉北バスを買收

大連都市交通會社ではさきに安東都市交通の買收を行つたが今回さらに奉北バスをも買收、奉天バスは來る廿一日奉天において株主總會を開催するに決定した、なほ九日附大連驛長を辭任した井上芳雄氏は九里專務に代つて安東都市交通入りをなす筈である

十一月中大連港　輸入貨物概況

大連埠頭調査による十一月の大連埠頭における輸入總瓲數は二七六、〇六四キロトンにして前月に比し五二、八九〇キロトン、約二割八分、前年同月に比し九、〇五一キロトン、約四分の增加を示した、主要貨物について見るに鐵及び鋼その他の製品は所謂産業開發資材として著增し一般鐵鋼製品は減少してゐる、麥粉は國內の需要增加に對して日本品の供給にては尙不足を告げ上海より四五四キロトンの輸入あり、セメントは最近國內自給困難のため日本內地四二四キロトン、朝鮮一、一七五キロトンの補給あり木材は日本內地より木材二〇、一八八キロトン、足場丸太八一九キロトン電柱五四七キロトン、枕木三七〇キロトン、臺灣より枕木二七五キロトン、ラワン材五、五七三キロトンあり建築用材として相當の量に達した、米は國內米補給用及び糯米として日本內地より九六二キロトン、外に滿人食用としてシャムよりシャム米三、五一四キロトンに達した、其の他多季食糧として野菜、鹽干魚、罐詰類で門松用の竹も七六四キロトンに上つてゐた尙解荷役による陸揚總數は六、一五三瓲で前月比二、三四七キロトンの增加で水上荷役は一隻分六、一三一キロトン、時間外陸揚キロトン數は一一三隻分六二、七八二キロトンにして前月に比すれば實に一五、〇八八キロトンの增加で埠頭の荷役擴充が窺はれた

十一月中主要貨物の輸入キロトン數次の如し（單位キロトン、△印は減少を示す）

品目	十一月中	前年同月比較
鐵及鋼製品	六、七一四	一五、七一七
麻袋　新	三、三九一	五、四一六
古	四一四	一、四一五
砂糖	一、八七六	一七、六〇一
紙類	一七、八九二	二、九四七
綿糸布	二、三三四	六、四三七
人絹糸布	九四四	八二
煙草	五、四〇九	四、四六五
棉花	三、二〇六	一三、一四一
麥粉	一三、〇四	七三、六七九
木材	三七、一六六	一、五七五
丸太	八一九	三六二
セメント	一、五九九	一、四七四
煉瓦	二、五三七	二、二八七
陶器	三、一三四	九九
鑛[illegible]	四、七三三	一、九七八
米	五、一九三	四、四六八
酒類　清酒外	三、九六一	七三八
麥酒	一、七〇四	一、四六八
蜜柑	三、八七九	五七七
鮮魚野菜類	六、三六九（其他に	
鹽干魚罐詰類	四、六〇一含む）	
昆布	一、九六八	四、三六〇
其の他	一〇三、一一七	六九、九四〇
計	一七六、六〇〇	九、〇三一

なほ取扱船舶について見ると

日本國籍	一九五隻三三五、〇四一噸	
外國船	四隻	六、一〇一噸
合計	二〇〇隻三三六、（六四一噸）	

となつてゐる

北滿航運局　新設正式決定

北滿の水運事業の滿鐵委託經營開始に伴ひ、これが直接經營に當る業務機關の新設に就ては目下鐵道總局に於て鋭意研究中であるが、結局現哈爾濱鐵道局水運課ならびに哈爾濱航業聯合局を綜合して新に鐵道總局水運局の外局として北滿航運局を新設、同局下に庶務、營業、造船の三課を置くに最後的決定を見た模樣で右に關する職制ならびに人事異動は遲くも年內に正式決定の見込である

青島都市交通の業績漸次順調

今夏大連都市交通ならびに華北汽車公司の折半出資により設立された青島都市交通會社

賴もしき銃後　三日間で公債八千萬圓消化

【東京國通】素晴しい國債ラッシュ！經濟強調週間を前に十三日から廿四日まで全國一齊に郵便局の窓口から賣出した國債の賣行きは素晴しいもので豫定配付の八千萬圓は直ちに突破、賣出し三日目の十五日までには東京遞信局管內の四百萬圓、大阪局の三百萬圓を筆頭に一千二百七萬一千二百圓を追加配付し新記錄は確實となつた、ボーナス國債支給に對する此週間の狙ひが見事的中したわけで大藏省も頗る氣をよくし一億圓は確かだと大いに張りきつてゐる

工業都市大安東　本年度の展望（下）

三、電力

平北水豐洞に建設中の鴨綠江水力發電施設は康德七年度から一部發電を開始することゝなつてゐる

この發電所の電力は六十四萬キロワットが滿洲國側で消費されるのであるが、滿洲側における配送電はすべて滿洲電業の手を通して行はれる、どの程度の料金で電力が配電されるかは企業者側にとつては非常な關心事であり注目されてゐたのであるが、最近非公式ながら安東附近において一キロワット當り五厘乃至六厘、奉天附近において一錢見當といふことが表示された

先般安東を視察した日東紡績の重役某氏は次のやうに語つた

日東紡績は人絹、ステープルファイバー等を生産してゐるが、最近原料のパルプ入手困難で困つてゐる、今後の事業はどうしても原料に不足を感じないものでなければならぬ、日東として今石棉を原料とする或る製品を目論んでゐるが、一體鴨綠水電の電力料金はどんなものだらうか、安東で一キロワット當り九厘、一錢になつたら事業は採算困難である、少くとも安東で電力料が一キロ當り六厘乃至七厘だといふことになれば日東も安東進出を具體的に考へたいと思ふ

近年の精密工業化學工業は例外なしに電力を多量に必要とすることは云ふまでもなく、殊に安東に製造工場を設けるアルミニューム工業の如きは最も電力を喰ふ工業であつてそれが安東に工場を設けると云ふことは安い電力が使へるといふことが最も大きな原因であつて一キロ當り五厘、六厘といふ料金は信ずるに足るものである

四、用水

工業用水を何處に求めるかといふことは工業地帶化計畫の最初に檢討されたことで、始め水源を地下水に求めることゝし兜山上流にボーリングを行つたところ豐富良質の地下水が非常な勢で湧出し一日三萬キロトン位の給水は樂々に行へることが判つたが、これを工業用水として使用することは惜いと云ふ議論が起り將來市街が南へ伸びた場合に市街給水の水源とすることに變更され工業用水は別に研究された結果、安東北方廿キロの靉河の河水を誘導して工業用水に充てることゝなつた、河水とは云へ飲料にも適する水で混濁度も極めて低く理想的な水である、この水を四百萬圓乃至六百萬圓の經費で導水管を設けて工場地區へ引水すれば一日二十萬キロトン、最高四十萬キロトンの給水が出來ることゝなつてゐる、給水料金の如きも滿洲各地のキロトン當りコトスが十五錢內外であるに比し僅かに三錢五厘で給水出來るのである

五、勞力

安東市は人口二十萬內日鮮人各二萬これに對岸新義州を加へれば三十數萬に達する、苦力技術者の雇傭について見ると苦力に於ては舊來の安東と山東の關係に鑑み方法宜しきを得ればその補給は殆んど無限といつてよく日本、朝鮮から技術者を入れることも地理的に絶對優位にある、熟練工は朝鮮人に得易しいし內地へ熟練工と云へば概念的に內地の延長と云ふやうに考へられて招聘に困難を感ずるとこが尠ないのである

結論

上述したやうにあらゆる角度から見て安東の工業地帶としての價値は滿點である、加ふるに氣候は溫和、地價は低廉、諸資材の運賃も滿洲の他の都市に比し著しく低廉である、以上述べたところの諸條件に基き安東附近に於て原料を得て安東に於て製品化し得るものを例記すれば凡そ次のやうなものであらう

△イ、東邊道資源の精製加工によるもの
A カーバイト工業並に石炭窒素工業
B 金銀銅鉛の電解工業
C 石炭液化工業
D 輕金屬工業
E 製鐵工業
F パルプ工業
G 柞蠶工業
H 硫安、硝安肥料工業

△ロ、國外資源の加工々業
A 製粉工業
B 纖維工業
C ゴム工業

△ハ、右重要工業に附隨する工業
A 機械器具製作並に修理事業
B 合金工業
C セメント工業
D 銑鐵、鋼鐵利用工業

（資本金二百萬圓半額拂込）より滿鐵本社監理課への情報によれば七月廿八日より九月末日までの同社營業成績は一萬三千三百三十圓の缺損となつてゐるがその後の業績は順調で十一月は黑字を出してゐる、なほ同社現在の營業キロ數は百八十二キロ、營業車六十八臺である

全滿鐵道　院內在貨

十二月上旬末現在における全滿鐵道の院內在貨總噸數は一、六五四、七〇一瓲で昨年同期に比し三〇三、六六三瓲の增加を示してゐる、右の中穀物及び種子類は六五〇、九九九瓲（全部新穀）また材木類は五一三、八四三瓲となつてゐる

新京卸賣物價　大勢は軟調

中銀調査にかゝる十一月中の新京卸賣物價指數ならびに新京生計費指數及び十二月上旬中の卸賣物價指數を示せば次の如くである

□

十一月中卸賣物價指數においては前月に比して騰貴せるもの數品目に過ぎず大勢は軟調を示し月央指數一五六・一（大同二年を基準とす）三・六%の低落となつてゐる、十二月上旬に入つては特産類の反騰が傳へられたが雜穀類、雜品、紡織品の低落に氣配は保合となり平均指數一五五・二三を示してゐる

十二月上旬新京卸賣物價類別指數

類別	指數	對前年同期比
特産	一九四、七	六、二%高
雜穀	一三四、八	一、七%高
食料嗜好品	一三一、六	一三、八同
紡織品	一六二、八	五七、一同
金物	一九六、五	一二、九同
建築材料	一四〇、六	三三、九同
燃料	一一七、四	一八、八同
雜品	一六四、八	四三、四同
總平均	一五五、二	一四、四同

又康德三年を一〇〇とした新京生計費指數は逐月昂騰し十一月に入り光熱費、住居費、被服費、雜費等各々著騰したが飲食品費、雜費の低落に騰勢は一時足踏みを始め十一月中總平均指數は一三一・四七と前月に比し〇・八七%の下落となつてゐるが、なほ前年同月に比しては二〇・六五%の騰貴に當つてゐる

十一月中の生計費五大品目指數

品目	指數	對前年同期比
飲食品費	一五〇、一六	一三、五九%高
被服費	一八九、八六	四八、四〇同
光熱費	一三一、二二	一二、八〇同
住居費	一一四、〇九	一六、七三同
雜費	一二九、四六	一九、七七同
總平均	一三一、四七	二〇、六五同

一月以降生計費指數

一月	一二四、〇二	二月	一二七、〇七
三月	一二七、六八	四月	一二七、二一
五月	一三〇、九七	六月	一二六、四八
七月	一二七、六二	八月	一二六、八三
九月	一二九、三二	十月	一三二、四四
十一月	一三一、四四		

又滿人側における本年十月生計費指數を前年同月に比したる騰貴率次の如し

飲食品費一八・一%、被服費一四八・三%、光熱費一九・八%、住居費一八・五%、雜品一二・〇%、總平均一二・一%（康德三年を基準とす）

大日本工作機械創立總會

【東京國通】大日本工作機械株式會社の創立總會は十六日工業クラブに開催、定款承認の上社長[illegible]久次郎氏、取締役中村房次郎氏以下九名、監査役四名をそれ／＼決定した、なほ新會社の資本金は六百萬圓（第一回拂込分四分ノ一）でその第一回計畫として神奈川縣大船に三萬坪の工場用地を買收、目下二工場を建設中であるが、來春早々には運轉開始の運びとなつてゐる

日本サルウエージ會社增資

【東京國通】日本サルヴエージ會社はこのほど資本金百五十萬圓（全額拂込濟）を倍額增資し新資本金を三百萬圓としたが、增資新株第一回拂込み二分ノ一も十一月末完了したので十六日これが報告總會を開催した、同社は最近事變の進展に伴ひ長江及び支那沿岸各地の作業繁忙を加へ來つたに鑑み本年七月優秀救助船一隻を新造したのを最初としさらに目下建造中のもの各一隻を擁してゐるので、今回增資による資金はこれら新造船の建造費に充當するものである

滿洲輕金屬　臨時株主總會

滿洲輕金屬では十七日午後一時より撫順本社において臨時株主總會を開催

一、監事の改選
一、理事增員選任
一、第二回新株拂込徵收に關する件

を附議可決することゝなり高橋筆頭理事は十七日朝撫順に向け出發、十八日あじあで歸京することゝなつた

坪上滿拓總裁

母堂逝去のため鄕里佐賀に赴いてゐた滿拓坪上總裁は右法要一式を終了し十八日のぞみで歸京する豫定

家庭

女學生の個性を生かす岐路
惱みを理解せよ
二年生から三年生へ

普通一般の家庭及び學校では女學校一年生から五年生迄を唯女學生と呼んで、一律に同じやうに考へてゐますが、一年生と五年生の間には非常な相違があるといふ事は見逃してゐるやうです今迄の

女學 生研究ですと、問題の多いのは、四年生五年生等の上級生であるとされてゐます、併し事實は自分の意見も發表出來るやうになり、又周圍からも容易に觀察し得る上級生に問題があるのではなくて、教師の注意をひかないもつと以前、判り易く云へば二年生三年生に問題があるのです、下級生を教へ觀察してみると、明かに判ることですが、彼女等は成人とは全く別個の世界をもつてゐます、例へばユーモアにしても、成人のそれは全然彼女等には

理解 出來ず、又成人には全く判らない別個のユーモアを彼女等はもつてゐるといふ有樣です、學業成績の上に彼女等の内心の動揺がどう現はれるかをみますと、人に依つて早い遲いはありますが、二年の二學期から三年の三學期迄の間に、必ず一度殆ど例外なしに成績が著しく低下します、此の事は一年に何度も一定の時間に一度に試験して、成績を調べるのでは判りませんが、平常の成績を愼重にみてゐれば五年間に必ず一度此の時期の間に成績に凹みが出來るのが明かです。數學の

計算 などが全く駄目になつたり、理解のよかつた語學が滅茶苦茶になつたりするなど、體操などを除けば全課目が非常に落ちて了ふのです、此の時期は感情が精神の奥底に潜んでしまつて、自分自身で何を惱んでゐるのか全く自分では理解出來ず、又團體生活に對して苦痛を感じてくるので、仲よしの友達を求め、その友達との生活が自分の生活の中心とならうとしてゐる傾向が強いのです。彼女等は何を惱んでゐるか知らないが、唯惱んでゐることは自覺してゐるので周圍の人達に惱んでゐる事實を

理解 してくれと云つてゐます、だから家庭では十分彼女等に此の時期のあることを理解し、認め、なるべく彼女等が意見を發表するやうに仕向け、それぐの心意の發達に叶つた學習をさせるやうに工夫しなければならぬものです、唯成績のみを向上せしめようとすれば、感傷的で獨創的なところのない人間が出來上がつてしまつて取り返しがつきません、此の混沌期を抜けて、四年生五年生になつて始めてふくらみと女らしさと

個性 に覺めた眞の自分が出てくるのです或る者は細かい實際的な仕事に向き、他の者は手藝が好きで上手であるとか、又學問の研究に志すものがあるといふやうに、方針も自己もそこで確立するのです、二年の二學期から三年の三學期の間に必ず此の重大な危機に凡ての女學生が立つことを父兄は知らねばならぬと思ひます

家庭用ベル
御主人これで安心

◎用心のため、また來客に大きな聲でよばせなくて濟むやうに、ベルを裝置しておくことは大變便利ですが、來客用のほかに今一つ家族用のベルを裝置しておくと一層都合のよいものです。殊に夜遲く主人不在の場合など、ベルが鳴つたからとて直ぐに戸をあける譯にはゆかないでせう、一應誰人であるか確かめねば不安です、かゝる場合二通りのベルが裝置してあれば、安心して主人を迎へることが出來ます。

◎家庭用のベルは、押ボタンをちよつとわからぬ所に隱して取付ける、そしてベルも來客用のとは違つた音のもの、たとへば一方をブザー式のものにしておくと、區別がはつきりしてよろしい、電源は共用出來ますから、費用は幾らもかゝりません

五千年後に贈る
世紀の珍本來る
東大圖書館で保存

明年ニューヨークに開かれる萬國博覧會の陳列場地下五十呎に、世紀を樣々な角度から紹介した書物を複寫したフイルム及びその解説書を堅固な容器に入れて埋藏し五千年後の七十世紀の人々に現代を知らせようといふ奇想天涯の計畫が、米國ウエスチングハウス電氣工業會社の手により代表的な科學者の知能を傾倒して進められてゐるといふニユースは各國に紹介され話題の的となつてゐるが、今度同會社では五千年度の發掘に對する萬全の策として、埋藏する解説と同一樣式の書物を多數印刷し各國著名の圖書館、博物館を嚴選して送附しその一册が東大圖書館に寄贈された、同會社では本年九月二十九日附の書簡で同計畫及び書物を紹介し、是非その一册を保管して頂きたいと懇望してきたので、圖書館では直ちに入手の暁はその保管に出來るだけの注意をする旨返信したところ此の種の書物が無事到着した、書物は大約三部分から成り、初めに容器の製作過程を詳述し、次に五千年後にこれを發見する方が詳しく地理學的に説かれてある、最後に七十世紀の世に果してこれらの書物が讀み得るか否かを憂慮し、イソップの〻北風と太陽〻の話を二十五ヶ國語に譯譯して、それらを對象すれば自ら言葉がわからうといふ工夫に加へて英語に關する發音文法の知識を繪入りでスミソニヤン、インテイテユーシヨン學界の專門家が解説してあるといふ念の入れ方、圖書館ではこれを貴重本扱ひとして寄贈本の意に添ふやう大切に保管する筈である

健康相談

人中での放屁に困る

（問）私は本年二十二才の青年です、渡滿後三ヶ年、至つて身體健康の者ですが、渡滿早々風邪の爲病院に入院致し、二ヶ月で退院しました、其の間醫師の言に依れば顔色が惡いとの事で糞便檢査をしたら十二指腸虫が居る由二・三回下してなほりました、其の後は屁が良く出て人中や宴會などでとても困つてゐます、現在でも食事後や間食後は腹が張つて次から次と出ます。十二指腸虫の爲では無いでせうか、自分でも又このまゝにしてゐて體の爲に惡くは無いでせうか（愛讀者）

（答）十二指腸虫のために放屁があるとは思れませぬ、腸に慢性の醱酵性の消化不良症があると毎日便通があるにはあつても、夫れが臭氣の強い稍粘潤な便が少量づゝあるのみで、宿便にあり易く放屁を伴ふ事があります。かう云ふ時には一人工カルルス泉鹽」の樣な緩下劑を適用し便通を整へると治ります、なほ過食を避け、咀嚼を充分にし適當な運動をつゞければ自然胃腸も整つて來ます。又食物は肉食を避け、野菜食をお奬め致します、十二指腸虫の有無は二三回の檢便の上でなければ判然しません。（回答者 新京特別市中央通保健所長 醫學博士北原英夫）

けふの番組

〔M・T・U・Y 新京放送局〕十八日 日曜日

◇朝◇

七、五〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
八、一〇 ニユース
八、二〇 氣象通報
八、二〇（大連）朝の音樂
一、吹奏樂 行進曲 グリツシン・パーナの下に
二、童謠 A 鼠の米搗き B ナンデセウネ
三、アツコーデイオン合奏 ウインナワルツ名曲選
四、管絃樂 A 森のさゝやき B スワビアの百姓踊り

九、三〇（東京）子供の時間 C 人形の行進 D タシコスの郵便 管絃樂（解説付）日本放送交響樂團 指揮 坂西輝信 組曲「胡桃割人形」チャイコフスキー作曲
一、小序曲 二、勇しい喇叭 三、金米糖の踊り 四、ロシアの舞踊 五、アラビアの踊り 六、支那の踊り 七、蘆笛の踊り 八、花の圓舞曲
一〇、〇〇（東京）日曜禮拜 ＝小石川關口臺町天主公教會より中繼＝ 彌撒聖祭 說教司祭 戸田帶刀
一〇、四〇（東京）週間を顧みて「錄音」
一一、一〇（奉天）スケート講座（四）アイスホッケー 十川彌市
一一、五〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

◇晝◇

〇、〇一 氷上競技實況＝新京兒玉公園スケート場より中繼＝ 奉天對新京スピード試合 アナウンサー 上森重治 ▲ニユースの時間には中斷す
〇、三〇（東・新）ニユース
一、三〇（東京）傷病將士慰問の午後＝宇都宮陸軍病院より中繼＝
漫才 世はまさに代用品時代 玉子家源一 玉子家晋之助
浪花節 深川祭り 壽々木照子孃
落語 新聞記事 昔々亭桃太郎
歌謠曲 伴奏 東京放送管絃樂團
（一）（イ）軍國子守唄（ロ）從軍手帳から 鹽まさる
（二）（イ）ガーデンブリッヂの月（ロ）坊やも軍人（ハ）月下の步哨 松島詩子
（三）鹽まさる 松島詩子
四、〇〇（東京）ニユース 大日本行進曲 氣象通報・ニユース

◇夜◇

六、〇〇（大阪）子供の時間 連續童話劇 日本人オイン（四）大佛次郎原作 堀正旗脚色 BKコドモ會
六、二五 音樂鑑賞「レコード」西班牙交響曲 作品二十一 ラロ作曲 ヴァイオリン ブロニスラウ・フーベルマン ウイーンフイルハーモニツク管絃樂團 指揮 ゲオルク・セール
七、〇〇（東京）ニユース・告知事項・今晩の番組
七、三〇（東京）軍歌と行進曲 東京リーダーターフエル・フエライン 東京放送管絃樂團
第一部 作詞作曲と指揮 元陸軍々樂長 永井建子 一、軍歌雪中の進軍 二、軍歌元寇 三、外一曲
第二部 作曲並指揮 元陸軍々樂長 瀬戸口藤吉 一、軍艦行進曲 二、敷島艦行進曲 三、愛國行進曲
七、五〇（山形）郷土演藝 古式軍樂 山形縣上の山町見岡神社氏子連中 指揮 庄司三郎
八、〇五（東京）舞台劇＝東京寶塚劇場より中繼＝ 石松と次郎長 市川猿之助 水谷八重子 廣澤虎造
九、〇五（東京）連續浪花節「第二夜」佐渡情話 壽々木米若
九、三九（東京）時報・ニユース
一〇、三〇 氣象通報・ニユース・告知事項・明日の番組
一〇、四〇（哈爾濱）ニユース再放送 北滿の時間

學藝

……創作……

從軍手帖 (4)

〃渡滿日程〃完結篇

河　利　致

兵隊たちは分隊長、橋田軍曹の瞬きとてしない兩眼を凝つとみつめてゐた。分隊長のお話が一切り濟むと、兵隊たちは『さうです。全く同感です。』と、異口同音に返事した。

梶田軍曹は、依田、宮田、磯田たちの當時の戰死狀況及び今回の激戰狀態を兵隊と一緒に又繰り返へして語り合つた。其のあとで、

『小野村上等兵、今夜はお前の十八番だと言ふお經を依田たちに聞かせてやらんか。』と、催促した。お寺の子であつた小野村上等兵は、さう言へば依田上等兵の死體の横で、何やらの經を唱へてゐた。

『讀經しませう。』

小野村は胸のポケットから鉛筆を取りだしてから、報告用紙を縱に四つに截つて、戰死者四名の名を書き、それを後ろの壁に飯粒で貼り附け、その前にローソクの灯を立てた。

『分隊長が喪主だから一番前の方に、みんなはその後ろの方に坐つてくれ。』

小野村上等兵はさう注意してから、鞍嚢の中に乾麪包を包んで置いた横縞の木綿風呂敷を斜に肩に懸けて袈裟代りにした。兵隊はくすくす笑つたが、小野村上等兵は敬虔な僧侶然として膝を四角に折り掌を合せて佛前に坐つた。

長茄子を思はせるやうな小野村上等兵の顏も、今は尊き阿彌陀の顏と變つて、思案深い輝きをローソクの灯と共にみせ、靜に流れる讀經は、梶田軍曹以下部下一同の胸に、追憶の嘆きから三世への光明を點じさせた。

戰の前とその後の感激とは根本から異つてゐた。

人生の歩み方が、抑々右と左に分れ、戰の後は、右を嚴肅な經路とするならば、正にその右方の路であつた。

讀經は三十分も續いた。

小野村上等兵は、佛前に水と菓子（乾麪包のこと）とが供へられなかつた、と言つてお經が濟んでから、供物したことを悔んだ。

『斯んなに嬉しい夜は無い戰地にあつて有難いお經を聞くことができるなんて……』

兵隊たちは、お經の文句を解しはしなかつたが、有難いものだと聞くことができた。

『戰友の心から讀むお經に依田たちの靈魂は、安らかに瞑目してくれるだらう。』

梶田軍曹はさう言ひ乍ら、一隊佛前に進めて、合掌の頭を下げた。兵隊たちも交はる〲掌を合せて、戰歿した今日の戰友の靈を恭々しく弔つた。

山内部隊は始めての激戰に戰友の多くを失つた。

明日は弔合戰のために、部隊は銳氣を增し、士氣を鼓舞して、このころから照り始めた眞夏の陽を浴び乍ら進擊すると言ふことになつた。

『みんなゆつくり眠れよ。死人のやうにな。俺は今から從軍手帖を書くから、先に一足消燈して休め。』

梶田軍曹はアンペラの上に脚を長々と延ばして、克山出發以來の出來事を書き認めた。（完）

白雪堂由來記 (二)

三　木　春　露

しばらくたつて皇后は正氣に反られた。邊りは何時の間にか靜かになり、日は雲と雲間からニユ〲下界を見下してゐる。皇后は先刻の恐ろしかつた事が夢のやうに思へて船中を茫然眺めてゐられた。その時思はず「アッー」とまげた聲をあげられた。それもその筈、今が今迄守つてゐた寶珠の中で、一番大切な面向不背の珠が何時の間にかなくなつてゐるではないか。皇后は始めて吾に反へり、さては自分が氣を失つてゐる間に、龍神が出て來て珠を奪つたのだと、突嗟に思はれた。人は此の下に龍宮があるといふ。先刻のあの恐ろしい龍神が出て來て、奪つたのだ。取り返さうとしても、相手は龍宮城の奧深く住む龍神ではないか。皇后はとても取り返へす事の出來ないのを知つて、その場に泣き崩れてしまはれた。大嵐の事が、走馬燈のやうに廻り始めた。氣味の惡い龍神、さうして大切な珠は奪はれたのだ。

やがて船は難波に着いた。皇后は都に歸り、兄不比等に唐での有樣を告げて、高宗より父追編の爲に送られた「面向不背の珠を」龍神に奪はれた事を涙ながらに物語られた。不比等は珠を龍神に取られた事を殘念に思ひ、天武天皇の七年に都を發して船に乘り、この志度の浦邊りに來、とある漁夫の家に宿つて、珠の行方を調べる事にし、不慣れな漁仕事に日夜勵んで居た。幾月かたつたが珠の行方は一向に杳としてわからず、苦痛だつた漁仕事も今はさほどにも思はずう勵むやうになれるのみだつた。そこで不比等はそこに住む漁夫の娘と夫婦になつて數年の後には二人の子供までも出來た。しかし珠の行方はわからない、日夜苦しむのみだつた。

「都を發して早や五年、妹はさぞかし、自分が珠をとつて歸る日を、心佗しく待つてゐる事であらう」

と言ふ事が胸にひし〲と押し迫つて來た。そこで或る日不比等は、自分の素性を妻に告白して、援助を請はふと思つた。

「實は、自分は都の者で、藤原鎌足の子不比等である。その自分がこんな所に來て漁師などをして居るのには深い譯があるのだ。自分の妹は唐國の妃であつた。先に父が薨じた時、王より父に先孝追編の爲「面向不背の珠」外二珠を送られて歸國した。その途中、船がこの志度の河沖を通つた時、俄の大嵐にあつて、その大切な面向不背の珠を龍神に取られたのだ。そこで自分は其の珠を取り返す爲にこゝに來て居るのである。しかし相手は龍宮城の奧深く住む龍神である。幸にお前は海女だ。もしお前が行つて取り返したならば、お前のお腹に出來た房前を藤原氏の繼子にしてやらう」

海女はこの告白を聞いて、今更のやうに驚いたが、又一面可愛房前がやがてあの藤原氏の繼子になれるのかと思ふともう立つても居てもゐられない。

「よくわかりました。きつと私が一命を捨てゝでも、その珠を取り返して差し上げませう」

「よく言つた。それでは房前を繼子にしてやらう。」

（我が子の出世の爲、死を覺悟した海女はさて如何なる手段を用ひて、珠を取り返したか）

歳晩愚談 (一)

―續無駄書帳―

新　井　翠　苔

讀んだ人もあるであらうが、大熊（信行）氏が豐田正子の文學系譜を書いてゐる。大熊氏の說に據れば「子規居士と寫生文、高濱虛子とホト・ギス、ホト・ギスと夏目漱石、夏目漱石と鈴木三重吉、鈴木三重吉と赤い鳥、赤い鳥と大木顯一郎、大木顯一郎と豐田正子」ださうである。だから正子の文學は、日本文學の正統な流れを酌んでゐると大熊氏は云つてゐる。

成程、云はれて見れば、その通りだが、云はれる迄、僕は氣が付かなかつた。

×

同じく大熊信行氏曰く「もつと肉體的な言葉で小說を書け!」

×

「渡滿以來數ヶ月、かてゝ加へて教育も教養も乏しい君などが、大同劇團に對して、兎角の論を須ひる事は甚だ危險千萬である。チト愼むが宜い」と友達から叱られた。

だが、僕は事、芝居に關する限り極めて不遜である。芝居を愛する事にかけては僕は何人にも後れをとらぬつもりである。

僕が大同劇團に對して云つてゐる事は、餘りにも「熊公ガラッ八」的であるかも知れぬ。しかし僕は「熊公ガラッ八」的な物言ひの中に、論旨眞理の存する事を疑はない。

×

小林秀雄が、「北京だより」と言ふ小文で、北京のどこかの古美術品に對して、何かブツブツ云つてゐる。小林秀雄などから、古美術觀を聽くほど、在滿日本人はモーロクして居らぬと思ふのであるが如何でござらう。各々方!

×

大同劇團の鮮語部が、藤川研一氏作の「蒼穹」といふ「新喜劇」をやる。僕はその梗概を讀んだのであるが、梗概に信據するかぎり「蒼穹」は新喜劇ではない。平凡なたゞの喜劇にしかすぎない。

しかし、大同劇團が、新喜劇をやる意圖があるといふ事は、大いに面白い。

新喜劇は、劇場に即した演劇である。新喜劇の脚本は、一應舞台を突つ放して戲曲の文學的獨立を守らうとする眞船豐氏などの主張と、明らかに對立するのである。

新喜劇は觀客を、舞台を、極度に尊重するのである。觀客にアッピールする事を第一の主眼とするのである。

その新喜劇を大同劇團がやるといふのだから面白い。

およそ、大同劇團位、觀客を無視してゐる劇團は、さうザラにはないと思ふ。內地公演から歸つて來た。要路の人には、チャンと招待して報告をしてゐるが、觀客たる一般市民には座談會を開いて招待したといふ話も聞かないし、滿鐵俱樂部あたりで報告會を開いて市民に聽かせたといふ話も聞かない。

觀客を平氣で無視する大同劇團が、觀察を重要視する「新喜劇」をやるといふのであるから、大いに諷刺があつて、なんともはや、僕は愉快でたまらない。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲良男（二八號）「新亞細亞體制の確立」その他（關東軍司令部、半年五十錢）

△滿洲行政（十二月號）新井練三「法幣の沒落と新幣制の胎動」山口愼一「滿洲文化理論の萌芽時代」河野三郎「北滿の水運」杉山正三郎「生活必需品配給統制と中小商工業者」久保迪夫「協和會を擔ふ人々」鷲崎哲二「滿洲國文化行政論」今村榮治「新胎」等を掲載（新京興安大路一一六、滿洲行政學會、三十五錢）

△金融經濟報（九、十月）（新京大同廣場、滿洲中央銀行調査課）

△放送滿洲（十二月號）放送に關する諸記事を盛る（滿洲電信電話株式會社）

△新京商工月報（十一月號）阿部五郎「都市と食料の配給」永島龍江「國都市街地價格に關する一考察」「日滿經濟懇談會の全貌」「新京における印字錢に就て」等（新京西四道街一三、新京商工公會）

バクゲキ欄

人情劇一つ

―青江舜二郎「男戰ひに行く」（『新潮』十二月號）―

勇壯な表題の戲曲である。しかし、その中味は、どうも甘つたるい人情劇でしかない。

子供もあり、平和な暮しをしてゐた男。その男が出征する間際になつて、隱して關係してゐた女が訪ねて來、すつかり家庭の平和が破れやうとする。しかし結局外に起る歡呼の嵐を聞いて、その若い女は男に逢はず歸つてゆく、大きな心理の動搖を經驗した妻の方はぐつとそれをこらへて明日出發といふ夫にかしづくといふ話なのである。

前にも言つたやうに、ただの人情劇。いま時、文藝雜誌に厚かましく乘り出して來るやうな資格を持つた作品ぢやない。（御垣衛士）

家庭醫學

結核に寒冷は害とならぬ 必ず開放療法を！

嚴しい寒さは、病弱者殊に結核患者にとつては、好ましからぬ結果を與へる様に考へられますが、實際は、夏の暑さが體内の新陳代謝を昂進させ、體成分の

—消耗—

を來すのと反對に冬の寒さは體組織を緊張させ、不必要な新陳代謝の昂進を防ぎ、體内に備はる自然治癒作用を助けますので、その療養効果は一冬が二夏に當るといはれる位で世界で有名な結核療養所は、北米のトルドー療養所、アルプスのダボス療養所をはじめとして多くは高山寒冷の地を選んで建られてをります。

あまり風の強い所は、療養に適しませんが、さうでなければ雪や氷はむしろ療養の友であり殊に冬の空氣は黴菌が少く、紫外線にも富んでをりますので、出來るだけ病室の戸窓を開放し、十分にその恩恵を受けるやうにすべきであります。

もちろん療養生活の

—要諦—

は外氣の利用だけに盡きるのではなく、これと同時、むしろそれ以上に大切なのは、榮養の充實といふことであります。これは世間一般に考へられてゐる様に、金のかゝる贅澤な物を食べよといふ意味ではなく、只いろいろな榮養成分を偏頗なく攝るやうに、安くとも多種類の食品を配合して調理することが肝要であります。

併し結核には大抵胃腸障碍を伴ふもので、折角榮養に富む食物も肝腎の胃腸が衰弱してゐて、食欲がなく消化も不十分では、効果はありませんから、この場合には、胃腸の實質を強め、この機能を高める複合ベーフェ菌劑若素（わかもと）が缺かされぬ常備藥となつてまゐります。

この藥は非常に複雜な組成分を持つた微生物を、活性のまゝ專賣特許の方法で藥劑としたものでありますが、その中心となるべき作用は、疲弊してゐる組織細胞に

—活力—

を與へて更生せしめる細胞原形質賦活作用であつて、これによつて衰へた胃腸は、組織から丈夫になり、食欲が旺盛になつて、食物の消化吸收が活潑になつて來ますが、それと同時に若素（わかもと）中には、アミノ酸、グリコゲン、カルシウム、ビタミンA・B・D等、日常食物中に不足し勝ちな貴重な榮養成分をも含んでをりますので、相まつて全身の榮養を増進し、體力を充實せしめて、療養の効果を完うすることが出來るのであります。

医学知識　結核と食慾

結核患者の悩みの種となる食慾減退は、結核菌が體内で産出する毒素のために起る障碍ですから、一般に食慾催進劑として用ひられる苦味劑その他の健胃劑ではあまり著るしい効果がありません。

複合ベーフェ菌劑若素（わかもと）を服用しますと、胃腸の働きが活潑になり旺盛な食慾が起つてきますが、これは若素（わかもと）に胃腸を強める作用と共に、結核菌の勢力を挫く作用が兼ね備はつてゐる爲であり他の食慾催進劑に見ることの出來ない特長があります。

煖房受難時代 ☆★☆ 血液を毒する空氣の汚染

從來の日本家屋の様に、開放的で隙間が多いと、煖房に不便な代りに、風通しがよく換氣は十分に行はれますが、最近は建築に洋風が加味され、隙間が少くなつた結果、煖房の

効果はあがりました

がそれだけ空氣の汚染による害も多くなつて來ました。

スチーム、あるひは電氣を應用した煖房ならば、瓦斯が出ないので害も殆どないわけですが、費用の點から一般に使用されるのは木炭、煉炭、石炭あるひはガスストーブ等で、これ等は多かれ少かれ種々の有害な瓦斯を發生します。中でも特に一酸化炭素といふ瓦斯は非常に有毒なので、これが體内に入りますと血液中のヘモグロビン（血色素）と結合し、血液を破壞して激しい中毒症状を起すのです。健康な人でも空氣中に〇・〇五％の一酸化炭素が出來ますと、中毒症状を起すので

病室に使用する際

には、特に氣をつけなくてはなりません。流行性感冒、肺炎などの様に、病室内の温度と濕度を相當に保つ必要がある場合には、電氣や蒸氣を用ひることが出來なければ、室外でおこした木炭の火を持込む様にします。

結核、胃腸病等の様に特に病室内の温、濕度の調節を必要としない場合には、煖房は出來るだけ使用することを止めて、患者の足部に湯タンポか電氣行火の様なものを入れて、寒さを防ぐ様にします。

併し最近は、事務所といはず、工場、學校といはず、家庭といはず、不完全な煖房のために健康者が蒙る害が輕視出來ないものとなり、僅に表面に現れないまでも不知不識の裡に

肉體を蝕まれ

健康を損ふことが多いのであります。

これが對策としては、煖房の改良も勿論必要でありますが、より大切なのは、少し位の寒さに煖房を必要としない身體を造る事で、大人一年生貧血あるひは痩過ぎて、人一倍寒さを感じる方には若素（わかもと）の服用をおすゝめ致します。

若素（わかもと）の中心作用となつてゐる「細胞原形質賦活作用」は、弱い體細胞に活力を與へて、全身の機能を活潑にし、血液の循環を旺盛にして、寒さに對する抵抗力を著るしく増大します。

それ許りでなく、胃腸の働きが特に活潑になりますので、榮養が増進し、血液は増加して、痩過ぎの人は肉がつき、貧血の人も顔色がよくなり、少し位の寒さではストーブの必要を感じなくなる許りか、體内の新陳代謝促進によつて惡ガスの害をも防ぐことが出來る様になつて來ます。

この若素（わかもと）は東京市芝公園大門わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢、小兒には二三錢の廉價で發賣されてゐます。尚滿洲、中華民國の各地藥店でも取次ぎ販賣して居ります。

療養實話　肺結核に「腸結核を併發して」

（秋田）坂ノ上尚夫

小生は昭和十年十月、風邪を無理して氣管支カタルを併發し夜中咳が甚だしく寢られぬ事二月に及びました身體の疲勞がひどいので赤十字病院に往診して頂きますと、肺炎を起し、右肺上葉を結核に侵されてゐるから直に入院加療を要すと言はれた時は、血の色もなく蒼くなつて直ぐ入院しました

十一月頃になつても 退院の許可下りず

容態もはかばかしく快方に向ひません。それに食慾が進まず、惡寒を生じ、盗汗も甚だしく増し、體重も極度にやせて參りました。そして翌年には腸結核を併發し、忘れもしません十一月中旬頃かねて恐れてゐた腸出血に襲はれ衰弱は頻に加はつて來ました、出血量も二三日經つと百瓦位も出て益々驚かされました。それから院長の食鹽注射とリンゲル氏液などし辛うじて生きてゐる様な有様になりました。痩せ衰へ、文字通り骨と皮ばかりとはこの事かとまで思はれました。

その頃偶然の機會から「錠劑わかもと」の卓効ある事を知り、直に一瓶を求めました。「錠劑わかもと」を服用してゐます中に、食慾が進み、腸の工合がよくなつて來ました。×數月がたつ頃には、毎月あつた腸出血も殆どなくなり、又嗜血も止み、心配してをつた盗汗もぴつたり止つてやつと生きた甲斐がある様になりました。家族の者からも顔色がよくなつたと申され、體重も二百瓦増加しました。續けて服用中に、院長より、この状態なれば退院して自宅で靜養せよと申された時の嬉しさ、喜ばしさ、何とも申されません。

滿鐵の決死的撮影
重慶、昆明寫眞展
廿三日から三中井で

本社後援

武漢三鎭を攻略したる皇軍は蔣の最後の據點たる重慶、昆明をも陷るべく破竹の前進をつゞけてゐるとき滿鐵弘報課では重慶、昆明の事情に精通せる社員を特派して親しく彼地の各種機關の撮影にあたらせてゐたが、この程決死的撮影を終へて歸社、直ちにこれを全滿主要都市に於て一般に公開することゝなり新京にては二十三日から二十六日まで四日間大同大街三中井百貨店樓上に於て滿鐵新京支社弘報係主催、本社後援にて『重慶、昆明寫眞展覽會』を開催することになつた、展示寫眞は三十二點に上りいづれもまたと得難き好資料である

△寫眞説明

(一)大洋の如き長江を下る筏—三峽の嶮、長江を遡ること一、六〇〇キロ武漢三鎭と重慶の略中央に位する宜昌を過ぎると三峽に入る三峽とは宜昌から百餘浬の間に宜昌峽、巫山峽、風箱峽の三大難所があるからであるが、その他にも大小幾多の峽がある、三峽は古來より長江航路の魔の淵と謂はれる程に重疊たる山脈が行手を塞ぎ千仭の斷崖江面より聳立し江流之に激して急流となり渦を卷きつゝ奔流する岩根を洗ふ水の唸は絶壁に谺して宛然地獄凄音を聞くの感があると云ふ(二)蔣三峽の雄巫山峽の入口—蔣政權の所在地重慶は漢口を距ること五百哩揚子江と嘉陵江に挾まれて東に突出した三角洲の突端の斷崖の上に建設された四川唯一の開港場である、人口五十餘萬、江上數十尺の崖上に石段だらけの坂街で轎子のみが唯一の交通機關であつた都市である、武漢を放棄した蔣介石は此所に重慶官廳を移轉して防禦に大童となつてゐる政府要人や學生或は夥しい兵隊や共產黨員避難民等で古き傳統の夢を破られた重慶は今全く混亂の巷と化し我荒鷲部隊の空襲下に露呈し脅え戰いてゐる(三)重慶の眺望(四)同(五)同(六)江上から見た重慶の街(七)同(八)同上(十)重慶の江岸(九)同上(十一)石段から出來てゐる重慶(十一)同上(十二)同上(十三)重慶江岸に浮ぶ支那軍艦(十四)同上(十五)果しない土地をさ迷ふ支那の避難船—重慶(十六)街角に貼り出された支那側のプロパカンダ

△對外ルートの據點昆明

雲南省は支那の最南端で佛領印度支那、英領ビルマと隣接せる高原地帶である、尚昆明は佛領印度支那の海防から一九一〇年に開通した延長八六〇キロの輕便鐵道に依てフランスの近代文化と接觸した特殊な都市で海拔二、〇六〇米の高原にある氣候溫和四季撩亂として百花咲き亂れ實に風光明媚「花の都」の稱がある、此の花の都昆明も廣東陷落後は佛領印度、英領ビルマに通ずる武器輸入の據點となつた、又武漢を占領された重慶に移轉した蔣政權は假藉なき膺懲の聖師の猛襲を受け遂て重慶も捨てざるを得なくなるであらう、此の時蔣介石の進路は?赤色都市蘭州か或は花都から一躍抗日の策源地と化した此昆明か今や戰線の擴大と共に我々は此の地の動向を刮目して眺めやう(十七)昆明の城門(十八)昆明の街(十九)同上(二〇)同上(二一、二二)昆明の街角(二三)昆明ホテル(二四)風光明眉なる昆明郊外(二五)同上(二六)昆明—ハノイ間を結ぶ郵便飛行機(二七)走るガソリンカー

△第二の香港海防

廣東陷落に伴ふ香港凋落の今日此處佛領印度支那の海防は新疆省から蘭州西安に至る赤色ルートと英領ビルマと雲南省間を結ぶ線と共にハノイ昆明に通ずる新援蔣ルートの玄關として香港に代つて指頭して來た(二八)海防の港(二九)廣東市街地圖(三〇)皇軍占領前の廣東の街(三一)同上(三二)廣東の水上生活者

女教員會
=•きのふ發會式•=

在京七小學校女教員を打つて一丸とする新京特別市日本小學校女教員會發會式は十七日午後二時三十分より白菊小學校で女教員約五十名參集の下につゝましやかに擧行された、來賓として矢澤新京中學校長、平井學校組合主事、宮城教育會主事、星野總務長官夫人等が參列、式は國歌奉唱に始まり、戰歿勇士の靈に心からの默禱を捧げ諏山白菊校長結成經過報告、矢澤京中校長來賓祝辭後皇軍慰問として近く陸軍病院を訪問することを申合せて閉式、懇親會に移り星野夫人より講話があつて午後四時半歡をつくして散會したが幹事は左の如くに定つた【寫眞は發會式】

增田トヨ子(室町)大村ケン(幼稚園)岩室磯代(三笠)以上三名常任、川野ツギ(西廣場)土持マキ(白菊)迎田ミヤオ(八島)戶田芳惠(櫻木)西澤淸子(順天)

映畫觀客ご注意
暗闇に隙を狙つて搔ッ拂ひ
盜難被害頻々!

年の瀨押し迫ると共に世智辛い浮世の風は巷に吹いて嚴重な年末特別警戒線を突破コソ泥の横行に盜難事件は依然として頻々たる狀態にあり各家庭の自戒を要望されてゐる折柄最近河岸をかへて映畫館內に盜難事件が頻發してゐる、賊は映畫に見入つてゐる觀客の隙をねらひ特にその被害は婦人のハンドバッグに多く、中味は掏り盜られて空つぽの被害ハンドバッグは映畫館の便所の中から發見されるのである、各館からの屆出に刑事隊は館內に張り込んで嚴重に警戒しつゝあるが、觀客の一段の注意を促されてゐる

善は急げ……
尻上りの神前結婚

新京神社神前結婚は本年は尻上りの成績を見せて十一月末までの總數三百卅九組の中最も多かつた月が十一月の五十二組で今まで最も多い月は春五月か秋十月であつた例と相違してゐる、十二月に入つてからは流石に幾分減少してゐるが、それでも例年よりもぐつと增して現在までの申込廿六組で歳末の慌しい空氣をよそに華やかに擧げられてゐるが十七日の大安は左の如く八組の盛況で嚴肅に擧式された

◇吉林省九台縣營城子家田虎彥氏(三二)と佐藤イサ子さん(二一)
◇南嶺陸軍官舍寺田齊氏(二九)と山口月惠さん(二三)
◇露月町三丁目竹下英雄氏(三〇)と撫順北台町二丁目木通芳さん(二五)
◇興亞街治安部住宅ル一號渡邊龜藏氏(二九)と江橋絢さん(二四)
◇東五條通十七本間保氏(二六)と林月子さん(二六)
◇淸明街二一六潮莊長山一氏(二九)と興安大路陸軍官舍四五粉川よし子さん(二三)
◇長慶街順大寮下倉文雄氏(二九)と神泉路電々社宅鬼倉フミさん(二六)
◇東四馬路三號伊藤吉二郎氏(三一)と浦川利子さん(二二)

貼付式印刷電報の配達開始

來る十二月二十日より新京中央電報局と大同廣場分局間に國產貼付式印刷電信機を運用實施する事となつた、同電信機は現今電信通信界の寵兒として其精巧を誇るもので、今後は大同分局區內發受電報は從來に比し速達上多大の利便を受くる事になつた

國產貼付式印刷電信機は電信符號の仲介に依らず受信に際し直接假名文字が印出されそれを特別用紙に貼付して配達されるので電報の「スピードアップ」が實現される譯である【寫眞はその電報】

新京=釜山間に
お正月列車
二十七日から運轉

立ン坊列車に嬉しい悲鳴を擧げてゐる鐵道總局では益々忙しい年末年始に備へ來る廿一日からのぞみ及び第九第十列車にそれ〲二、三等合同車一輛を增結すると共に廿七日からはお正月を嬉しい故國で迎へやうといふ旅客のため急行列車に先行するお正月列車を臨時に運轉することになつた

△內地行(廿七日より卅日迄)
奉天、釜山間(急行のぞみに先行)
奉天發　午後　九時五三
釜山着　同　九・四〇
△新京、釜山間(急行ひかりに先行)
新京發　午前　七・一〇
奉天着　同　一一・三二
奉天發　同　一一・四〇
釜山着　同　一〇・四五
△內地より歸り(一月五日より十五日まで)
釜山發　午後　七・二五
奉天着　同　六・二八

明年は野菜大冷凍庫
人氣の貯藏庫も大擴張
お台所に絶對不自由かけぬ

新京中央卸賣市場會社、野菜貯藏庫等を新設したことは市公署が市民に贈つた康德五年度最大のサービスであつたがこの成功に氣を良くした市公署では更に明春より豫算百萬圓をもつて大冷凍庫を設置すべく關屋副市長の手許で着々計畫が進められてゐる、この大冷凍庫が設立されゝば四十萬新京市民のお台所には一年中を通じて新鮮な魚類生物が間斷なく送り込まれるもので來春早々專門家を招聘して具體的な設立計畫を進めることとなつた、なほ冷凍庫と併行して今年度は唯單に試驗的に實施中の市內三ヶ所の野菜貯藏庫も大々的に擴張し一時に少なくとも二百萬貫は收容し得る大貯藏庫とし共に中央卸賣市場を通じて市中に送り出し、絶えず市價を牽制して市民のお台所を賑はすことゝなつてゐる

政府は知らん
演劇興行協會設立説

最近一部に於いて滿洲國政府が國內映畫と同樣に演劇の合理的發展を計るため演劇法を設定し、株式會社滿洲演劇興業協會を設立すべく具體的計畫を進めてゐる旨が傳へられてゐるが、右に對し弘報處當局者は現在全然斯の如き計畫のないことを表明した、而して弘報處當局者としては現在に於いて國內劇團の圓滿なる發展に對しては常にこれを支援し指導してゐるが、來滿劇團に對して許可權並に營業權を支配せしめる演劇協會の如きものを設置せんとするが如き計畫は無く、たゞインチキ興行の取締方法について考慮してゐるもので、演劇法、演劇協會の設立説を流布して內地劇團の來滿を躊躇せしめることを遺憾としてゐる

作柄は惡い
本年度收穫豫想

本年度農作物收穫豫想は既報の如く全般的に見て收穫高は昨年度より增加を示してゐるが、作柄についてみれば各地とも天候上の理由によつて良作とはいへぬ狀態で、所によつては相當の不作といふべきところもある、五ヶ年計畫について見れば滿鐵調査においては計畫數量はほゞ近く、滿洲國においてはやゝ不足を示してゐるが、大體において大した悲觀的結果ではない、またその前途について見れば從來の農法においては耕地の肥沃の度を漸次低下する傾向にあり、これに關する措置が適當に實行されるにおいては所期の計畫目的、達成されるものとみられてゐる

鐵骨の大風呂敷
プールも新設飛込台も包む
白山公園に又世界一

南嶺綜合運動場横の大動植物園が東洋一ならこれは又一風變つた世界一のお話し、今年度白山公園內の五十米正式長水路プールは來春解氷と同時にスタンドその他の未完成部分の工事に着手するが、このプールに滿洲ではかつてない十米のダイビング台を設けることゝなり、更に鐵材入手難の緩和された頃合を見計つて高い十米のダイビング台をすつぽりと包む鐵骨の大鐵傘を設け雨天の際等はボタン一つ押せばすつぼりとダイビング台もスタンドもその中に入り忽ちにして文字通り世界一のインドアプールが出來上るといふ全くもつて素晴らしい計畫なのである、目下鐵材不足の折柄これが急速實現は不可能であるが先づ來年中には十米ダイビング台を設置し、時期をみて大鐵傘の工事に着手するものとみられてゐる右につき副市長は語る

目下鐵材が不足してゐても二三年後にはきつと豐富に鐵材が現れるときが來ると信じてゐる、その時先づ第一に着手するのがこの大インドアプールの計畫だね、みてゐてくれ給へきつと實現さしてみせるよ、世界一つて何もさう驚くには當るまい、國都新京の發展そのものが世界一ぢやないか

第二期戰に入る!
歳末特別警戒　總動員の布陣

國都の年末特別警戒は去る十五日より第二期警戒に入つた、第二期は廿四日までその間各署管下の特殊性に應じ署それ自體で計畫管內の警戒を固めつゝあるが、この全面的警戒に呼應して各科に於てもそれ〲獨自の立場から活躍年末有終の美を發揮することゝなつてゐる、即ち衛生科に於ては公衆衛生の萬全を期して全管下に亘つて不良飲食物の一齊檢査を實施、既に活動を開始不良飲食物をどし〲收去しつゝあり、司法科は手斧强盜の追跡と共に犯罪の絶無を期して今後一般陣容を强化闇に跳梁する不良徒輩の檢索に拍車を加へることゝなつてゐる、さらに保安科ではナス景氣の氾濫と共に歳末商戰漸く白熱化せんとする時暴利を貪らんとする奸商に鋭い監視の眼を向け取締りの完璧を期し經濟警察の威力を發揮せんとしつゝあるもので、これが國都の歳末警戒陣はゴール切迫につれ益々强化されるのである

長春地區聯合協議會

協和會首都本部では間斷なき民意の暢達を期して來る二十三、四日に亘り本年度第二回目の聯合協議會を開催するが長春地區本部でも十九、二十日の兩日に亘り長春縣青年訓練所の講室に於て長春地區の聯合協議會を開催することゝなつた

協和會各分會の勤勞奉仕座談會

協和會では十七日午後二時から軍人會館に於て中央本部、首都本部、政府、市公署及び特殊會社その他首都分會代表三十餘名出席の下に「勤勞奉仕國民運動懇談會」を開催、席上半田大同學院教授のドイツナチス勞働奉仕團に關する講演聽取後來年度に於る勤勞奉仕運動計畫につき種々懇談同四時半散會した

日本橋通りボヤ

十七日午後二時四十分頃日本橋通り九一羅紗商富士屋商店二階より發火、天井裏の一部を燒いて約十五分後に鎭火した、原因はストーヴの不始末で損害は僅少である

海軍第二次歸還部隊南下

滿洲國々境河川の警備に松花江筋の討匪工作に赫々たる武勳をたてた元哈爾濱臨時防備隊及び元駐滿海軍部將兵第二次內地歸還部隊〇〇名は十七日午後六時五十分新京驛發ひかりで一路故國へ晴れの凱旋の途についたが驛頭には海軍武官府士官、海友會、在鄉軍人、國防婦人會、一般市民の盛大な見送りがあつた

大同劇團鮮語第二回公演

大同劇團鮮語第二回公演第二日は十八日、午後六時半より滿鐵西廣場俱樂部において開催されるが上演脚本は左の通り(會員劵六十錢)
一、新喜劇「蒼穹」一幕三場演出森武
二、「嵐」一幕演出金淸

關東局山中氏挨拶に來社

關東局在滿十ヶ年、幾多の功績を殘した關東局司政部行政課長山中德二氏は今度興亞院書記官に榮轉し十七日挨拶に來社したが、廿日頃赴任の豫定である

「石炭を浪費、買溜しないで下さい」と日滿商事では石炭節約に大童で「販賣店で配達が遲れて何ともならないときは前田君か僕のところへ電話をかけて下さい、バケツ一杯でも持つて行きますから」と武部社長も心痛の態だが▲先だつてのこと北票炭坑の採炭が豫想通りに行かぬので滿鐵本社では直ちに係員を現地に派遣して調査したところ、採炭の原動力である電力の不足を來たし、これがため炭坑從業員の全家庭では一家一燈として電力を節約し、採炭所要電力に充當して懸命の努力を續けてゐることが判明した▲一塊の石炭も一粒の米と同樣に消費者の手に入るまでには並ならぬ苦心と努力が拂はれてゐることを篤と知るべきであらう

けふの天氣　北西の風晴一時曇
きのふの氣溫　最高零下七度三　最低零下三度四

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

（讀上演映）　中川閣之助　竹枝一郎畫

（二百七）

謎の男

「おゝ庄兵衛」……といつたが、急に胸が塞いて、あとの言葉を遮られた。

「若様にも御無事で……、庄兵衛、こんなうれしいことはございません」

老俠客の、氣丈な眼にも涙があつた。

その庄兵衛の後ろでは、海風の定吉、眼をまるくして驚いた。

いつぞや住吉の濱街道で出會つた門付姿のお銀が人々の中に立ち混つて居たからである。

なにもかも、不思議だらけだ。

そのうちに、夜はほのぼのと明けて來た。あちこちに、分宿して居た子分たちは、親分庄兵衛からの急報を聞いて、スワとばかり馳せ集まつて三文字屋に詰めかけ、[illegible]一を歓迎して居る。

そのものものしさに泊り合した旅人たち、眼を丸くして何事が起るのかと、ビクビクして居る。

いま、三文字屋の亭主に見送られて、奥から出て來た醫者が、暇を告げて出て行つた。

例の黒裝束の男に、鐵砲疵の手當をして行つたのである。

その黒裝束は奥の一間に、靜かに横たはつて居る。

長七郎、お銀、英之助、庄兵衛等が、ぐるりを取巻いて、愁ひの眼で見まもつて居る。

覆面は取られて、いまや、皆の眼の前に、その謎の顔が曝け出されて居るのである。

けれど、この男を見知つて居る者は、家には誰も居なかつた。

顔は、まだ三十になるやならずだらう。太い眉、濃い髭、一文字に引結んだ口、切れ長の眼、波形の眼は、痛手のため蒼白であるが、精悍の氣の溢れた見るからに立派な武士であつた。

不圖眼を開いたその男は、靜かに長七郎を視た。長七郎は、さも待ち構へて居たやうに膝行り寄り、

「氣はどうぢや」と訊くと、男は感謝の色を眼に見せながら、うなづいた。

お銀の手から、藥湯を受け取つた長七郎、手づから茶碗を持ち添へて呑ませてやる。

ゴクリゴクリと、一口づゝ音を立てゝ呑み下しながら、男の眼の次第に潤んで來ることを、長七郎だけが知つてゐた。

寂として、咳一つする者はない。廊下を通る者も、氣をつけて忍びやかに歩いて行く。

そして人々の氣持は、重石を壓しつけられたやうに不安に沈んでゐるのだつた。誰の目にも、この男の樣子が、遠慮なく見受けられたからである。

と、やがて男は、長七郎に向つて

「若様。申上げたいことがございます。暫らくの間、お人拂ひを願ひます」といつた。

「皆、しばらく遠慮するやう」といつてから、長七郎は、殊更に意味ありげな眼を、英之助と見合した。

この男果して何を語らうとするのか、それは分らないけれど、どうかして晋島の安否を知りたいと思ひ焦つてゐる二人は、何がなしに心を打たれた。

手傷に惱まされてゐるこの男の手前、さすがにそれと口へ出してはいはないが、二人の胸は、もうさつきから晋島のことで、塞がつてゐるのだつた。

長七郎と壁一重隔りの、穴倉に押籠められてゐた晋島と市松は、いつの間に、何處へ連れ去られて消えてゐたのである。

さて、一同を去らせた後、長七郎、果して何を語るのか……とさすがに胸が躍るのであつた。